五年度の賞績ならびに展徳六年度に於る第二次收穫量豫想調査、康徳七年度の各省割當面積を基本とし康總にの修正が加へられたもので開拓國策、北邊振興工作の進展をも考慮し他向民生向上にも資せしめんとす

、馬鈴薯等については、農具普及、一、試験圏の埼霞、原種圏、採種圏の整備増援改善普及、一、優良種子、農具普及、一、試験圏の埼霞、原種圏、採種圏の整備増援等年について立案されたものである、即ち米穀にあつては日本開拓民による埼産を母標

包米同じく二%、高梁三%、栗二%とそれぞれ増加を見込んでをり米穀の埼産主體となるべた。一、農耕技術改善=施肥、優良種子配給、病虫皆豫防等に積極的施設を行ひこの結果※米ペ、一、農耕技術改善=施肥、優良種子配給、病虫皆豫防等に積極的施設を行ひこの結果※米

自由開拓民約廿四倍を康徳八年に於

最終目標としてゐる

和平提議の意思

聯合委員會 第七次中國

八日から青島で

·N·B通信社發表

は最早無し

度とする滿洲産業開發五ケ年計畫中農業部門の地産計畫はその後における関際情勢、社會情勢の急變、殊に國内でいての修正計畫案を得るに至つたので近く諸般の手續きを經て明年度よりこれを實施することゝなつた模様でらびに主要糧穀地産計畫の修正を檢討中であつたが、再三審議の結果この程漸く國内米穀の可及的自給、日滿を活化て東亜食糧資源確保の基本方針を協議することゝなつたが、滿洲國政府においてもこれに呼應し豫でから本語して東亜食糧資源確保の基本方針を協議することゝなつたが、滿洲國政府においてもこれに呼應し豫でから本

fixiz 灣に集結の米太平洋艦隊

ものでせらか」と云ふのであ

此の奇間には流石の事門家

講 市 民

結核の常識と

(L)

冬の保健生活

を期すべく徴兵制度ならびに日滿共同防衛の完整政府は関軍の根本的再編强化 官民、協和會等よりなる準備一員會の答申来を得し続服役制の制定を企圖し、軍一ねた結果本年四月上

徴兵制度に拍車

いては臨時、維新廟政府打

ら十日まで青島において開催

穀會社を改組 内部の機構改革断行

副理事長を新たに設けること においては事務の多忙に備へ

て、手許資金逼

相は村瀬前次官の酵表を受理の慰留に融意せぬため結局商 出の競令と同時に離表を提出 東法に際して物價局次長に轉 で、東京関通』 彙に商工首勝部

は関と民とのためならば!

から言ふ状態が一生臓くないのであるが、それには常に居候を制御する力即 も健康が肝要である。

あの協和會全聯とは、また違つた意味で注目さるべきも いかに毛澤東が絶叫しても共帝派は重慶を逃げ出したと 本明神佳俊氏(會社員)同本時神佳俊氏(會社員)同本語の意氏(同、京大教授)同本語の意氏(同、京大教授)同本語の意氏(同、同)同本語の意氏(同)同本語の意氏(同)同本語の意味氏(同)同本語の意味氏(同)同本語が最近(同)同る命本度氏(會社員)同本語が最近(同)同る命本度、(會社員)同本語が最近(高)同る命本度、(南)同日本語が成立。 進まりとする途がはつきり省次長會議、こゝに補州国 長)同
「長」同
「大下源」が氏(電報通信社大下源」が氏(電)同
「大本傳文氏(同)同
「大本傳文氏(同)同
「大本傳文氏(同)同
「大本傳文氏(同)同
「大本演雄氏(一)同
「大本演雄氏(一)同
「大本演雄氏(一)同
「大本演雄氏(一)同 が直滿氏(官吏)三國ホ 水居氏(昭和製鋼)鴻豪水居氏(昭和製鋼)鴻豪 山英毅氏 (實業) 藩菜ホ 美齢や美齢なんぢ 法療の服征病難・殖増球血・粹の術醫洋東

その日く

(2)

1 物價局次長 村瀬 直養

利 "

スエリカ 病 族 チマイロ

印稿發刷行人人人

ら懇請か

高首脳部緊急會議における親 水外交ルートの決定に基き王 線惠外交部長はジョンソン駐 の 変米大使及び駐米支那大使胡 っ 変米大使及び駐米支那大使胡 っ で重要なる提議をなしたと博 の ちれてゐる。 支那の提議内

ツビで獨外相けふ演説

ピ英佛を駁撃せん

米特使額惠慶および陳光南 おいてモスクリにオート での他代表者をして極東間 使貨糧組のソ支政策に関する ためである、重慶當局の意向 をがた、情勢かくの如く養康 に知らしめるよう勢力登虚 に対らしめるよう勢力登虚 に対らしめるよう勢力登虚 に対らしめるよう勢力登虚 に対らしめるよう勢力登虚 に対らしめるよう勢力登虚 に対してあることを米國朝野 る畦米、海関の對支態度に関する・数に重慶に於る英支會談でた、情勢かくの如く養康 に対したお果、米関の新提鵬におけるカー王 る、故に重慶に於る英支會談別談において王龍恵は未だ は一時中断となる模様である

草加朝雄氏(米星煙草會社)同位を木満氏(雪社員)同位を木満氏(雪社員)同位を木満氏(雪社員)同

不原莊氏(天寶山鑛業重役)

之氏(率天紡紗廠) 三氏(率天紡紗廠) 三氏(率天紡紗廠)

事 往

豫 治 健康增進 防 療

診療時間 午午 前

++

時時

男女養富高下の差別はない。 る。フランスなどでは、この ゆくとも新京市民は、十四、 抵抗力を起させる縁に、生れ しが結核菌を、體内に宿してゐ わざわざ力の弱つた結核菌を 日の ると見て選支へない、叩ち感 嚥み込ませる程である。 としてあるのである。 このやうこ、計を言う としてあるのである。 ●感染と發病●

五億貯蓄運動好績

本月末までに豫定を突破せん

國都の方は稍々不熱心

市内室町大和國民優級學校で學行、七對六で滿蠟勝つ本化即賣養の「東京國道」滿鐵」或任軍勝つ「東京國道」滿鐵對東鐵本省東京國道」滿鐵對東鐵本省

事な出來築えを見せ二十五日 は生徒の丹精に成る菊花が美

領収證を持つで来い」と云ふるから百鵬で釣り銭五棚と のるから百鵬で釣り銭五棚と

し一緒に南廣場まで來 し一緒に南廣場まで來 し一緒に南廣場まで來 がくらんで現金四十五 がくらんで現金四十五

張は一寸��魔で待

これは小麥粉

失敗の れ一人前のアナ

に北京輔仁大學卒業徐克强があり何れも變り種揃ひで

は四位となつてゐる

はいよく 一十六日出渡する 保の日本雑誌記者編洲調査除 はいよく 二十六日出渡する

一三日午後五時卅分か

漸評議員會を開催

一、特種免許證所持者 一、特種免許證所持者 一、待 過 面談の上 市 野町五丁目 正 野町五丁目

話

3

六〇

五番

保店

心議楽の審議を

日本雜誌記者團

で厭世覺悟の自殺とみら

新京日本橋通三四五日午前十五迄に當行に出頭相成度

東一條通り五六(稍荷神社時) かこん御仕立所

わた鞍具御

近江屋ふさん店

第110日本(中)報告

横濱正 銀行新京支店

京

祭

智

六

英文タイピスト募集

愈よ廿六日渡蒲の途へ

人前

阮滿洲國駐日大

鑑定者多数のため

學科兩方面の猛 電々本社におい 電の本社におい

君お目見得

程講習を終了した 火協會理事長陸軍中將於井

現の途上にある満洲隣の理 來資各氏の激

防火宣傳週間第二日

農業開拓の将來性、協 高島聖象先生 象先生

觀相一人圖 所一町一古田屋旅館 地相易断鑑定は合議の

一揃四八・〇〇 軍大禮服

電話三一

六九九二番

三階)

ラック至急譲る 一九三六年フォード二頓

男佐事員夢集

三、郷切十一月五日迄
一、郷切十一月五日迄
一、郷切十一月五日迄
一、郷切十一月五日迄 積目下使用中 滿鐵社員消費組合 第一徵兵保險代理店 新京數島通四一

入康硝子製造所 の話(三)パーハ九

電椅話平三四本 一七次

値段は昨年の倍です 一位を占め奉天、哈温一千箱で

事になった質例は

上産高乗製「満洲しるこ」が 上産高乗製「満洲しるこ」が のの全庫にある分を調べたと

團體往來(廿四日)

お子達の健やかな御成長を壽ぐ

海軍禮服(1 1 四〇:00

七五三お祝着賣出し

新京六馬路

ーのよ

に揚戦する豫定である。

日派憲著、廿一日離宮ラマ廟浦鮮観察中の白柳秀湖氏は廿

白柳秀湖氏歸國

腐つた滿洲土産

草吹敬の不始末、ペチカ、温草吹敬の不始末、ペチカ、温

消防陣容の強化及機材

新京消防後援會幹事長 趙 萬

る場合には能 日滿實業活

ります、電熱器使用 がを通ずると編電の ではます、一定の電線に は変人細工をせぬこ 食用出來ぬまでに腐敗してもころ約二百個の同品は何れも ▲大和國民優級學校菊花即賣 ▲山田嵩伯個人展 あ 生なる放送 す(廿五日)

話②四十

0

老人縊死 で、 粉水で が、 粉水で 老衰を悲観

中権死を遂げてゐるのを外二十三日午後二時頃家人不二十三日午後二時頃家人不 品作宏水清



切封日四廿

(B)

日早く洋書ブ

ツアルト曲

第二組曲

歌の闘郷

新京神社南福

焼夷彈による火災消火實験!!

京音樂院

九

40

a

女の選んだ所は滿洲で

は事成るべし

る幸福日たり

近時國

15

け

3

0)

驚異的

激増に

金

御通知

市街は

日毎に膨

一途を辿

りつゝあ

言と成るべし 家一團となり

る為め

從來の舊

料金制度を以て

しては到

底その

合

理化は

0

料金及

貸は之れ

to

全

癈し市内

都建設

第

期币街計

畫

による地

家屯、

淨月潭、

海軍

無電臺、

等に對す

を得從

0

特

(寛城子

孟

が改正

0

要を認

めら

今般御當

局の認可

的に之れ

其端敷を増す

五錢ご定め

時間二分

は最初

四百米を

拾錢以後四

百米又は

付五銭こし

は片

道に

4)

31

ご改正:

*

牙

のま

承御願申

ねの完結篇1嵐嵬壽郎颯爽劍陣か死か危機を脱し得るかお待兼

3

付何卒御了

五會 面

理中であつたが此程録音其書「煙鬼」は其の後鋭意整 他全部完了近日完成の管 第完 医 利 吉 陽海社報母家新大・地番大町 4週 央中 帯大田 三三 (3) 歌

る、會員祭は二国、一冊の二局大街協和會館にて開催され同大街協和會館にて開催され

十八日午後七時半。協和會館 は空間にて開催され東遊記」の帝キネを除いて岸 がは三国、一個の二 本チエーソ二館、長春座、銀 がは三国、一個の二 本チエーソ二館、長春座、銀 では立の通りである キネの四館けふから一齊寫眞 は左の通りである キネの四館けふから一齊寫眞 を持ち、東遊記」の帝キネを除いて岸 がは三国、一個の二 本チエーソニ館、長春座、銀 では立の通りである キネの四館けふから一齊寫眞

、序曲フイガロの結婚 ・ 児摩合唱(管絃樂件奏)

・ は 大都番組、阿部九州男と杉山 大都番組、阿部九州男と杉山 で銀キネの方は好例の でも「聊天喜多」の方は大倉 では、から正味にしては三本 でっとながら正味にしては三本 でっとながらですから正味にしては三本 でっとながらですがら できなると ですが、 投て でしては 三本 ですが、 投て でして は 三本 ですが、 投て でして は 三本 ですが、 投て でして は 三本 でして は 三本 ですが、 投て でして は 三本 できなると 毎度 ですが、 投て でして は 三本 でして は 三本 できなると 毎度 できなると 毎度 できない と思いますが、 と は いっぱい は いっぱ

9 0

新京國產自動車株 五割増に 數日間は舊 有之候

滿映撮影現況

請 司

の防火宣傳週間に際し、左即の通り縄夷彈及石油其外の燃料に依り實際家最火災を自爆式アットウ消 火器に依る消火効力試験を行ひ 現下非常時局に際し防空防火の必要上各種設備機制に萬遺揺なきを期しつゝあり各戸に於ける「防 作火一の状態を考ふる時塞心に堪へぬものあり、 物資少き折柄一人でも多く御祭類御研院順ひます 此の度新京消防後援會並に首都營祭署主催

右記家屋 試驗方法 煉瓦造り內部木造本建築 を燒夷彈及石油にて火災狀態に 新京中央通警察署構內廣場 通風の異なりたる木造家屋 主 らしめ

康德六年十月廿五日午後

売回の礼

之な一般觀覽者の手に依り消火す 先きに關東州廳防空課斡旋に依り自爆式アツ 消火性能を有する事を御認定された 騰夷彈並に一般火災に對する消火性能實験の結果其の ウ消火 優秀なる 一器の各種

収扱者 實 感責任者 H 四四 七八八 行所

特越して天河神出鬼没の活躍は續く、松田定夫監督作品重團に陷つた天狗は生か死か?前篇の波瀾をそのまゝに変要子等の活躍に尾上為太郎の特別出演がある。敵の良介、瀾川路三郎、鹽德曆、大倉千代子、香住佐代子、食介、瀾川路三郎、鹽德曆、大倉千代子、香住佐代子、僧として前篇同襟咸寬諦郎以下河部五郎、原健作、香川僧として前篇同襟咸寬諦郎以下河部五郎、原健作、香川僧として前篇同襟咸寬諦郎以下河部五郎、原健作、香川僧として河神出の流流

古本買え あるを養って

日活東西超大作

廿六日封切

嚴松堂古典部 (3) 五三 五四 E=









(業上級)

(四十八)



新東京株式 (短野



大限限





6,54 7,57 8,40 10,30 2,57 4'00 アトラクション 12.03 料金 七十錢 桑の貨は紅い 中野忠晴 賞

8.40 5,20 のつはもの 2,00 二十三日より二十五日迄 料金 四十セン 十六日より 雄 風 0

15,56 4,10 7,14 子 1,16 4,20 7,31 前篇 2,09 5,13 8,2) 後篇12,00 3,14 6,18 9,15 錠 息 小四日より廿六日迄 階下五十銭 佐竹鼓艷鉄 愛の渦卷

電銀座

1,15 4,20 7,2, 1,25 4,30 7,85 1,53 4,58 8,01 12,00 3,05 6,00 9,15 10,25 子 四十七少均一 近日公開清水港 土と キャラコさん 土と兵隊

A

りょ

ス 12,48 3,56 7,00 本 1,08 4,16 7,35 女 5,00 5,1) 8,28 使 12,00 3,08 6,13 9,15 堂 四十級 料金 廿七日より 韓夕起子主演学名小路 日活超大作学

坚

日間り

空襲

際上映に

防空

標語

募

主道

11,30 6,55 のんき横丁 11,55 3,40 7,25 8,55 10,35 遊 記 1,25 5,10 二十二日より二十五日迄 料金 八十五銭 瞬きの木蔭 頑張り戰術

m 都李

場

男常本松·本脚 原藤·督監 己晴田廣・影撮 小植清杉高平 宮村水山野市 一餘將美由代 見二夫子美子 损脚監 影本聲 古一督 泉木根 立横迁白夏小 勇章騎 川干 啓 不 子子子代 良人と妻の愛、父と子 では、永遠に母體とな では、永遠に母體とな では、永遠に母體とな では、永遠に母體とな

豫·封 定切 米澤十八萬石佐竹彈正を繞つて起る波陰謀とが卍巴の凱戰に息つし暇もなし滅私奉公の武士道精神と、奸臣の邪惡 湯干能嬌艷と観双の大旦豪篇!!



全 書

H

34

· 院 應募は官製 選百名様に 1 11 ガ 空襲 + 人 觀覺券 幾句 T 進呈 6 P 朝日座表にて御案内

下時戰ā世迫緊

切封

人残らず御覽下さい!封切迫る民を燃いる感激に奮い起れせる映出など一億同胞の魂を強く 世 界 か は 恐 す 田 と兵 3 日本 隆 隊 映畵はない。 軍 小杉 9 勇 迎 突 血

> 豐 樂 劇



1 國

【頁二十刊夕朝紙本】

之 荣 三 新二〇二間 介勇忠〇五社



著な收

會議終

す

本食住の三方面とも、蔵々窮 を主活問題は單なる経濟問題か を上活問題に立進展悪化して、禁煙運動―阿片断禁酸をなすべきだらう▲ ところで厚生方面の重點として、禁煙運動―阿片断禁酸策と共に、當面の急務 を世界に跨示するものとして、禁煙運動―阿片断禁酸策と共に、當面の急務 を世界に跨示するものとして、禁煙運動ー阿片断禁酸策と共に、當面の急務 を世界に跨示するものとして、禁煙運動ー阿片断禁酸策と共に、当時の至りだ、阿片の断禁が を世界に持示するものとして、禁煙運動・一阿片断禁酸策と、基金の を世界に持示するものとして、禁煙運動・一阿片断禁酸策と、基金の を世界に持示するものとして。

當局談發表

疾

衝 短 撃期

でと非ともそれの早急電視を がら多少の懸念があるのは、 がら多少の懸念があるのは、 でとれる単的研究にのみ没頭 して、學位論文や學界に報告 して、學位論文や學界に報告 して、學位論文や學界に報告 を記とにならぬよう、千所萬 さことにならぬよう、千所萬

今回日本の鴛鴦基準變更に對 一にするため從來の磅リ シタより離れて弗貨にリンク することゝなり園幣對外相場 をでは左の如き當局談 を経済部では左の如き當局談 日本に呼應し

けふ中銀倶樂部で重要協議

の登職員出席して懇談協議しやうとの見地 に要部で省本部長並に副 に要部で省本部長並に副 に要部で省本部長がに対して の登職員出席して懇談

坪上繃總裁

「ズルフオンアミド

上劑に

して、本療法の原理は單

なる内服により極めて早

期に體內の血液、

組織等几ゆる部分に强盛期に體內の血液、細胞、

本劑は本邦嚆矢の二基性

注目される協議(第二日)

意見開陳

今次の自識はそ

日省次長と懇談

多議に就任

自然に解決すべきもので要 は事態の具體的改善にある とする態度の變化が歐洲大 般の間に認められはじめ注

の調整へ米輿論漸く好轉

具體的改善

水をはのめかしてゐたも のか話が出ようとの希望 とか話が出ようとの希望

のと解されてゐる 極東における新秩序の承認 を係約論は長い課を有 してゐることは母ひ難ひが があることは母ひ難びが があることは母ひ難びが

(淋

も完全に其の撲滅的偉力 に潜入せる淋菌に對して

を發揮せしむるにあり

ムリリンの属價

以て表面性は勿論深層部 なる抗菌力を出現せしめ

(1)

以て治癒率も亦極めて高く反對に副ド」さしての化學的純度最高なるを

作用殆ごなし

け内諾の意を表明してゐた安 次長就任を辭退 西北峰(暦麗海)を猛爆

を興へ全機無事齢還した 東方堰掌鎮用近に蛙居する敵 頭上に猛撃を加へ殲滅的打撃 を関へ全機無事齢還した

一一八六九二順)は廿三日北海 資面名の生死は不明である、沈 没原因はドイッ潜水艦の攻撃 に適つたものとみられる、ま たドーバ海運会社所屬汽船シ たドーバ海運会社所屬汽船シ たドーバ海運会社所属汽船シ たドーバ海運会社所属汽船シ

はれる事である。普通三日間 (一) 清炎、 () が来の消失が極めて短期に現

治療上種々の障害を伴び最も難治さ

ル)の内服により奏効を期待し得

せらる。婦人淋疾にも何等の不安な

く確効を奏す

英汽船離沈さる

對歐策慎重要す 長期戦のみを豫想するは危險 三大使

は 代観領事 (二等) が シカゴ在動を命ず 女書課長を命ず 大使館二等書記官 (三等) 大使館三等書記官 (三等)

任公使館二等書記官・ハンガリー両在動を命ず、外務事務官

藥價低廉·

1100錠

南海鐵道

開

通

外務省書記官(文書課長) 佐願免本官 **産野** 弘 方子 とりのピンペート で入京である。 「東京砂通」熱海に勢揃ひしたアツア防共際 で一夜を明したアツア防共際 で一夜を明したアツア防共際 で一次を明したアツア防共際 で一次を明したアツア防共際 で、維新南政府)線古、印度 で、他ので、カイ関
で表二十

見強大的界世の療治

来る場合も業想して置かた本の大島、來栖、東郷の大島、來栖、東郷の正式の大島、來栖、東郷の正式の大島、來極、東郷の正大使」

機領事(天津)田代

外務省辭令

を一クールさす、更に必要に應じこれを繰返す。 淋疾に對しても完全に治療の効果を 急性に移行せるもの及難壁たる慢性 の性に移行せるもの及難壁たる慢性

齊南。青島。各地有名藥店に在安東。 個們。牡丹江。上海大連。新京。奉天。哈爾賓。齊 冰毒性諸疾患。腎盂炎、膀胱炎、子宫內膜炎。其**他**屋 • A 天哈津飙

夏元 與 亞 新 **基**

等。 一种田文長、青木金 一种田處長、橫山多事 一种田處長、橫山多事 一种田處長、橫山多事 一种田處長、橫山多事 一种田處長、橫山多事

量用委員會を設置する 量用委員會を設置する 量用委員會を設置する

余りに空漢として居り、 である。これを實際に のである。これを實際に のである。これを實際に のである。これを實際に で見るとき、人はその內

·共黨首

つた 田大長より左の如き説明があ 一般音が指示事項に関しては极

部

本が門戸閉放とか機會均等とかの文字で蔵はれたものでしただ門戸閉放とか機會均等とかないことを知つて驚くである。この點、米個人の心情の世界、感情の世界、感情の世界に奔つてるて實際に即せぬものだところで一步を譲つて或る種ところで一步を譲つて或る種としよう、しかしこのの具體的な権益といふものがと

4

大轉換

0

本 中華民國は其間関の富初より全然國民に對して何等の指 に の畸形見として誕生した國家 に 民國を詐取せらる」に及び に 民國を詐取せらる」に及び に 民國を詐取せらる」に及び に 民國を詐取せらる」に及び こ千年來の東方道徳は根本よ り 見によって道徳の解放を絶呼 さる」に至り世道人心は江河

(數記狀語名稿) 送密代票/卷込申

機會を以て排日の一路に國内後は南京の主席に推されし好

リンクに 變更

慶外交界稀にみる盛會であつ

字形交换高(IEH)

0

=

干

和會

の通り の通り

臓の日支事變に對する態度が なのを然らずと考へてゐると いふこと、米園とよも日本の を放っては理解を有してゐると と、但し支那に於ける現實の と、但し支那に於ける現實の と、但し支那に於ける現實の と、但し支那に於ける現實の に於ける歷史的權益を奪はれ に於ける歷史的權益を奪はれ 今大協和會全國聯合協議會に おいて左の如き議案提出及び 意談會があつたが、管内部下 各官をして協和會の本質的便 命を認識し進んでこれと協同 し共に國政の眞の進展に寄與 する如く指導すると共に概ね 左記要領に則りこれが圓滑且 で適正なる運用に遺憾なきを 自會における宣標を なける宣標達情

被會 内において、一貫をこれで、一貫をこれで、一貫をこれで、一貫をこれでは、一貫をこれでは、一貫をこれでは、一貫をこれでは、一貫を記れている。 部委員會委員會における宣内における協和會市縣族本(實施市縣族の決定)各省

攤派根絶い -關

市縣族に對する省の關係に市縣族に對する省の關係に本部の充分なる連絡協調の下に漸次資施を所期する如く縣

大要左の如き指示

七、協和會の分會活動を強化し部落の健全なる社會規範と出際立し官民一體となりて、短地なからしむ全般に互多等風、以で不良官公吏、一人、短地本部の人在暗量の会投に直る等風、因智を独立する政治を持たらびに設けると語となりて官に對する民の招待ならびに設別、贈物等のの受援を禁止すりたの招待ならびに設別、贈物等の形式尾形参事官より左の招待ならびに設別、贈物等の形式尾形参事官より左の知き、

總務廳指示事

れに反對してゐるのだと言つ てゐる部分にあるであらう。 尤も右のうちでも、第一及び 第二の問題はいはば相手方の 態度に對してこれを觀察する 者の側から言つてゐる主觀的 な見解についての爭ひであつ て、主たる論爭の根據となる

を協議し来つたが

この會合は月並的 この會合は月並的 で 今後定期に會合を がする貿易行政の重 時より中銀會議室での下に毎週水曜

一家院祭師としてたり、件響察官の待遇改善に開す 專念せしめもつて職務

、即ち當時出席者に多大の期待が懸け 一金の積極的調達を置るため政 海備中のところ右要刺来はサ 活情中のところ右要刺来はサ 近く設置を見ることとなつた 一、野金部を輝 領立金。特殊 領立金。特殊 ・特殊

特殊の運用は関債、地方の運用は関債、地方の運用は関債、地方の運用は関債、地方の運用は関債、地方の運用は関債、地方の運用は関債、地方の運用は関債、地方の運用は関債、地方の運用は関債、地方の運用は関債、地方 を經濟部の監督下

後 寺の基 長 寺の基

 造 治 主 **辻** 新 Щ 紅灸

紅 前 灸 大連株式 (短期) 大連株式 (短期) 大手 (100 く143 大手 (1143) 1830 大手 (114

薄田治安部次長指 要認力を挑ける、これが實施にては最も適正を期するに能ふ限り地方財政力に能ふ限り地方財政力に能ふ限り地方財政力を挑けれんに関いたが向上に関いたが向上に関いたが向上に関いたが向上に関いたが向上に関いたが向上に関いたが、 行する、これが観光の語が観光しめる。 長を期し政府各般に亘る各種 政策の浸透日體としての農村 における自治的經濟團體 たらしむる方針なり **具易懇談會常設** 示

無ない。 ・に定むべきかについては對 ・大體最近における相談 ・大学を見る豫定におい ・大学を見る豫定で ・大学を見る豫定で ・大学を表すざるところであるが ・大学を表することは ・大学を表する。 ・

(巴達) 族長 阿 罕 臺 任駐在崇鹽代表部理事官、敘 所足二等 所任二等 所任二等 高阿 第吉 等連参事官兼鐵道警鏈總 警連参事官兼鐵道警鏈總 警事官 参事官

國務院辭令

滿洲國即日實施

第47 第大臣官房辦事 (十月廿四日附)

柳下中路師還「下陽頭通」北支山西に轉載一年有半武勳輝く柳下重治中
がは二十四日朝下間入港の闘
がは二十四日朝下間入港の闘
が高路船で賃還し同夜八時中
下開發特急富士で一路東上の

官民一體時局打開

業等の擔當理事又は支店長 一年銀、正金、三井物産、三 中銀、正金、三井物産、三 中銀、正金、三井物産、三 銀資金課長が當るが、第一回 銀費の擔當を表示である。 銀資金課長が當るが、第一回 銀票局 ● 今吉司政部長、 ■ なほ幹事としては騰岐貿易、 貯金部設置決る

國務院會議通過 日滿商事の改組 本政府は外國為替の基準を磅より弗に變更し、その建値を 出三弗十六分の七となしたが 満州國においても直ちに日本 満州國においても直ちに日本 一方の旨を在滿各外國為替銀行 に通達即日實施の手續きをと

「上海十四日發國通」重慶来 電によれば重慶政府行政院長 援重慶においてカー英大使歌 迎の関遊會を開催、カー英大使歌 ではじめジョンソン米大使、 ではじめジョンソン米大使、 上海世四日愛國通り重要

南文化協會顧問呂春榮中將は 市文化協會顧問呂春榮中將は 院を慰問親祭のよち金五十圓 を慎兵費に離托した 商况

大島大使婦朝 大島大使婦朝 大島大使は来る二十七日ベルリンを出發イタリーに赴き更リンを出てる二十七日ベルリンを出發イタリーに赴き更に米國經由資助することとなった 呂中將滿赤慰問 各地株式市况

打合會政府强化を指三省次長政府强化を指三 な行きの考際重由外講

省次長會議に於る柏村

歌響

一、石炭節約に関する件 石炭の開發に付ては産業部 に於でも積極的に其の開發 に於でも積極的に其の開致 に於でも積極的に其の開致 を 無著にして充分なる供給を 概保至離の默勢にあるを以 で一般家庭燃料炭は可及的 に之が消費節約を爲すやら に之が消費節約を に対して 取締を要望する に必ず。 取締を要望する に必ず。 で、大豆專管制度 変施に で、大豆專管制度 で、大豆專管制度 で、大豆專管制度 で、大豆專管制度 で、大豆專管制度

【東京図通】補業シ團十一行四信託代表は廿三日興銀に多集、同社々債四千萬圓を前回周線の條件(補別國政府保證四分三厘パー十二ヶ年)で設行することに決定、拂込は十一月下旬の確定のため収取へず同額の前貨を行つた

で發行決定 前同様の條件

滋養豐富

満業シ團 時間に亘つて需談を

近日開

固定給を支給す

(入東署防消) 道新座

弊店獨特の

養小便 道

を語名前

謎の極東外交

伊藤公の遭難

雪降る最期の日

伊藤

公の訪哈

さ、特に清颐は日露の會談を言、特に清颐は日露の會談を言、特に清颐は日露の會談を看做 はつて 満洲分割の 会談と看做

に下り寒氣凛烈、風色轉た燼 交すこの日の哈爾濱は朝来綱 変すこの日の哈爾濱は朝来綱

解約で日本と婚却 人敗したロシアは 別治州七、八年の の治州七、八年の

変佛に通牒、遙々英佛新聞記 者を哈爾濱に特派した程であ る、この間の悄息について當 時の東清鐵道機闘紙ハルピン 防の東清鐵道機闘紙ハルピン は十月廿 ウエストツニック紙は十月廿 ウエストツニック紙は十月廿

夢をと

二、採暖期については各地に がで定められたる時期に準 ずること

の上實施すること の具體的方法については の具體的方法については の具體的方法については

性に関し充分理解せしむる 性に関し充分理解せしむる

新

今冬から早速實施

春季第二次の賑ひ 人氣沸騰

も面白かつたのはで 春競馬の 鎌破りの ・競馬の 大房身はインフ 大房身はインフ 大房身はインフ 大を上げ豪を イグを引

間州銭の穴配をよく る、森なス

公武は前季の のは抽古障碍優 い

大部である、信第七日目には 一般が八十二圓五十銭。同日外 を対力である、信第七日目には を対力である、信第七日目には を対力である、信第七日目の を対力である、信第七日目の を対力である、信第七日目の を対力である、信第七日目の を対力である、信第七日目の を対力である、信第七日目の を対力である、信第七日目の を対力である、信第七日目には を対力である。 を対力である。 を対力である。 にはまた公山の五十八圓九十銭、 を対力である。 にはまた公山の五十八圓九十銭と連日に はまた新らしき認識を得る機 はまた対力である。 にはまた公山の五十八圓五十銭と連日に はまた対力である。 にはまた公山の五 はまた新らしき認識を得る機 の反面を探つて見ると雕造を會となるが、斯くの如き穴馬

改めて當日催さ 出、終始これが議事に参加 するため、殆んど寸暇を得 で、関係の不在中、既 に獲算案は議會に提出せら に獲算案は議會に提出せら で、関下の御好 で、関下の御好 で、関下の御好 で、関下の御好 である を公の好意を謝し更に言葉を と公の好意を謝し更に言葉を

は歳は近代に於て偉大なるとするのは手である。とするのは年来の希望は必ず實行となり殊に終まるとするのは年来の希望であるが、この希望は必ず實行となり殊にとなり殊によるが、とが、この希望は必ず實行となり強しく多性となり殊になりない。

何分邊鄙の土地所とて開下 を接待するに基だ缺くとこ うあり且つ車内は狭隘、食 車に限りがあるので、今日 車に限りがあるので、今日 がびに川上總領事だけとな がびに別上總領事だけとな

難り車話現立を、 旅行中の事とて正式の機能 大学軍隊を関するのは 大学軍隊を関するのは 大学軍隊を関するのは 大学軍隊を関するのは で会はその郷重なる 意に感謝し軍隊の関兵を快 を出でブラットホームに降 を出でブラットホームに降 を出でブラットホームに降

の軍隊の開兵を順ひ伊藤 を 大光葉とするところであり、 上の間を傾へば同軍職の で行つた、更にコ 誠相は で行った。更にコ 誠相は で行った。更にコ 誠相は で行った。 の間を傾へば同軍職は 大の間をであり、 とした。 とした。 とした。 とした。 とするところであるから、 といる。 とい。 といる。 といる

サウング



(36)

影化の打集音響

〇〇フタイ ウチャンハ

(野口文治)

次と同じ様に二つの新記錄を 砂一のタイムを出して氣焔万仞二〇〇〇米を二分四十 ○○○米に於て金率二分け、第二日目に外馬方變 市場內支店 二人四二

一ドを拾つて

薬では

は形められま

Aペッアンの知るところ 連の職権ではなかつたか は大連籌、當場へ遠征最

一銭、第六日日の

畜塲

残した名馬であつた、外馬馬となつて難やかしい記繰馬となって難やかしい記繰

禅、公武、第二

7

咳退治

大阪髙

津

表

筋

型つてゐる 常季に残る

電を養へ年に数千圓 説明書申込次第無代進星す 説の書中込次第無代進星す

喘息には

のは、能か一、二種に過ぎませ、現代ものとして関者の推奨する 要も歌は多いけれども、 要も歌は多いけれども、

肺炎などに

まり、同時に動力が殺戮を強いまり、同時に動力が殺害を強い、とれは債職コーに実験との上ないためかませーに実験との上ないためかませーに実験との上ないが対象をよく観点を表している。

の話

背も 道上を引下に便通なると ◆ 金利十銭 海外四十覧鏡 一選分五十銭 海外四十覧鏡 海沙二 開橋



・ イ出迎へ、コ 職相は單獨 東心より閣下の御安清を親 東心より閣下の御安清を親 を放行中に相見ゆるの機會を 様たのは、余の最も光度。 するところでう。 もところでう。 自動車路を建 の意識深き交離を遂げた、大 実内でアナボリス海軍兵學校 実内でアナボリス海軍兵學校 打合館飯野次長 京取引 (第四十二號) の説明

見ず格をしは大開完とトで一り粤潮清温で 安良 込めの第二な姿成す綿幅千、用濱手り 奥 一 自 特 通 省

高梁 詩週取引人組合に於て を持ち手仕舞商内に終始し 中七日建玉全部の轉費買提 中七日建玉全部の轉費買提 一十月限 本記2 本記2 本記2 本記3 本記3 本記3 本記3 本記3 本記3 本記4 出來高 本週總出來高五一車一日平

は廿二日午後7・ 時間の途にある大角大粋一行 時間の途にある大角大粋一行

れは聞きたい、真實に米が無いのであらうか▼大官も俗吏 も豪語も小賣商人も行商人も お互にあるたけの物を分けあ つて辛抱する分には何の不平 で物を編在せしめるところに はあるまいか▼閑都の米にし てもその通り當局は在庫米は でもその通り當局は在庫米は でもその通り當局は在庫米は でもその通り當局は在庫米は



たい、飼實に米が無 である▼だがわれわ 中小商 工金融

東省實業株式會社 で京特別市大間大橋四〇六二 東拓ビル内(日2四九一七7





連-哈爾濱問





土 経 普通「土かまど炭」とも呼ばれてゐ」とも呼ばれてゐ

し、またこの説を正しいもの」してゐるといふ或る歌舞伎のである―――と一般に昔か かに氷柱の上にジッと手をいてある―――と一般に昔か かに氷柱の上にジッと手をいる。一つの様話としてゐる一つの様話としての手は四季を通じて冷たい としてゐる一つの様話として

東京無線

女の手は男より

0

なぜに冷たい

不炭は使はれた 五千年前から

の知識 適當な粘結劑、ピッチ、糖蜜

か そ此の老婦人の父であるが、 ないの所有となり、その技師これにもので、 それが後世グリニッチ観測技ス それが後世グリニッチ観測技ス それが後世グリニッチ観測技ス それが後世グリニッチ観測技 物盛いロンドン市民に、一つの名物とさへなつてゐる『時計婦人』と綽名される一老婦はアールベルピルといつて毎日多数の役所や事務所を訪問して狂つた時計を直して歩いて母子ので有名となり、今で 時針たるや古色蒼然とした、りしてゐる、しかも自分の趣

選を謝しながら、日比谷公會 してくれた、何時になつてもしてくれた、何時になつても 湯編録局長が出て來て挨拶を も蟻の如く、市の全影 まで上る、下行く人の まで上る、下行く人の

で選手一同伊勢の大胸に参詣 す、宇治山田では支部の森本 君が萬端面倒を見て臭れて、 関氏の案内で先づ神宮に詣で 電の職権を新願し、併せて護 の神と散塞せし戦士に心ゆ くまで歌禱を捧ぐ、文に外宮 に詣で、森本君から説明を聴 で、五十鈴川の手洗場に立寄 で、五十鈴川の手洗場に立寄 で、五十鈴川の手洗場に立寄 た神の御傍で育てられた魚は 人にも驚かず、大したものだ と思ひながらボケットとから と思ひながらボケットとから 原因は皮下脂肪 を下脂肪が男よりか一般に多 水な姿體を形づくるところの 皮下脂肪が男よりか一般に多 いからで、この皮下にある脂 で、身體内部の熱をしつかり と保持して外界に放散せずま た外界の冷氣を身體内部に傳 た外界の冷氣を身體内部に傳 健康な婦人の

とみれば

への原因が潜んでゐるも 、所謂冷え性としてのい 、所謂冷え性としてのい が正成だ手足 ません、冷え性の原因から、その對策を講ぜ 原因となつてゐるこ 月不全等いろ~のでは卵巣機能の不全

キッコーマン醤油の姉妹品

の寒さんなき 女の手は冷た

2

ドン名物

外

短

を 付し女の手が冷 もそれは程度間 から多の間度へ離 ろん 所謂令 病的に冷たい手 れは程度問題であつて變

部の血液循環が妨げられ も原因である

耐人の腰部が身體中で のは生理的に當然 、感ぜられるのもこ (皮下脂肪の一番

血液循環の不順

ふの番組 六、二〇(新京)コドモの新 大村能章 にいた野 放子 守明 (佐藤物ラーに) 佐和輝語・佐和輝語・他) 八兵隊 (佐藤物ラーに) 八兵隊 (藤田まさを下兵隊 (藤田まさを下兵隊 (藤田まさを下兵隊 (藤田まさを下兵隊 (藤田まさを下兵隊 (藤田まさを下兵隊 (藤田まさを下兵隊 (藤田まさを下兵) (大村能章 にいた。 O (新京)詩 吟 四十七士 (大鹽平八郎 一、天草洋に泊す (頻 (新京) ニュース かまる。 て青を兒康健の万百幾でまれる 完 乳 用 代 治の分成同と乳母はクルミイラド永森

萬圓のラヂュ



関策の最前線に活躍する

生活を見たくなつて旅に出たが、なるだけ多く見たいふ宛もないが、なるだけ多く見たいと思つたれは南端では未だ、冬なんでもらうかといふ天候だが、北であるが知りたかったし、変いのではなかなる精進の一路を辿つているかなる精進の一路を辿つている。

出って、ハルピンで一泊し、級化で乗り代へて接続接の客と化で乗り代へて接続接の客と此の線は恐らく、北浦の各線であるものであらうが、現ってあるものであらうが、現のであるものであらうが、現が進であるから、汽車は日に一本しか通らないといふきわって不便な線である。

御詫びしなければ 寒くはなかつた本

ればならない。

国室の十二時であつた。訓練 「天の原ふりさけ見ればか さるさらだ、なる程、見渡す と「天の原ふりさけ見ればか すかなる」ぢやないが、渺漂 たる原ッば上に太陽だけがギ であった。訓練れて あるさらだ、なる程、見渡す と「天の原ふりさけ見ればか であった。訓練れて あるだけだ、

然し、神樹の先の建設工事と目當に一かせぎ、「濡手にとほうもない「狸の皮算用」のメートルに大して退開もしなかつた。然し、それにしてある、こんな遠い所まできたものだなあと、つくづく感心した。

等のマーク入りのトラックが たつた業客の大部分がこゝで ですして、車が殆んど空にな つてゐる、やらやくの思ひで 人遊をくぐりけて改札口を出 ると、感心にも満洲や、滿拓 ン二、三つのドイッ舞曲へハイドン作曲) 八、五〇(新京)を関連操 九、〇五(東京)経濟市況 九、〇五(東京)経濟市況 九、〇五(東京)経濟市況 一〇、〇五(哈蘭濱)幼兒の時着 「議門の多と婦人の衛生」 「議門の多と婦人の衛生」 「議門の多と婦人の衛生」 「議門の多と婦人の衛生」

2、五〇(合爾濱)料理樹立

〇山・他 〇山・他 一、紅葉二、練習曲三番 一、紅葉二、練習曲三番 一、〇〇(東京)經濟市況 二、〇〇(東京)經濟市況 二、〇〇(東京)經濟市況 二、〇〇(東京)經濟市況 二、〇〇(東京)經濟市況 二、〇〇(東京)經濟市況

(臨語) - ス解説 京)防空酸本

新京中央通 科哥院

すで乳粉良優の=無い良の化





全東京軍に敗退す

日本遠征記

H

名古屋、宇治山田を見學

町、下

中田田田

夜」新鮮三

せ、OO(新京) ・・一へ(大連)

関を許され、城の案内者に説 思勇無比なる職政將兵の冥福 とを前り、文は金鯱に名だた る名古屋城を拜順す、同城は 慶長十五年徳川家職が天下の 諸侯に命じ加藤清正總指揮の 下に築城したるものにて名古 屋支部の努力に依つて御殿拜

部の招宴に臨む(加売の招宴に臨む(加売









30 P かる 網網

家庭用新型宣傳中特に 確認されたる最新最鋭の 好評特價提供 C型六十五圓を特價六十圓、 数 器與征 病,症病服 効果宣傳賣 思脳慢 動神內 耐極日型八十五嵐を特價八十圓 性脈 科 治 經 批 中硬 外 器 病弱風化稲科 T

一共脊淋耳 般 腎 咽 痔 赕 驗 固

ムレントゲンにも勝く 全世界の あ 臀學 *

界賣

K

超短波治探器とは驚

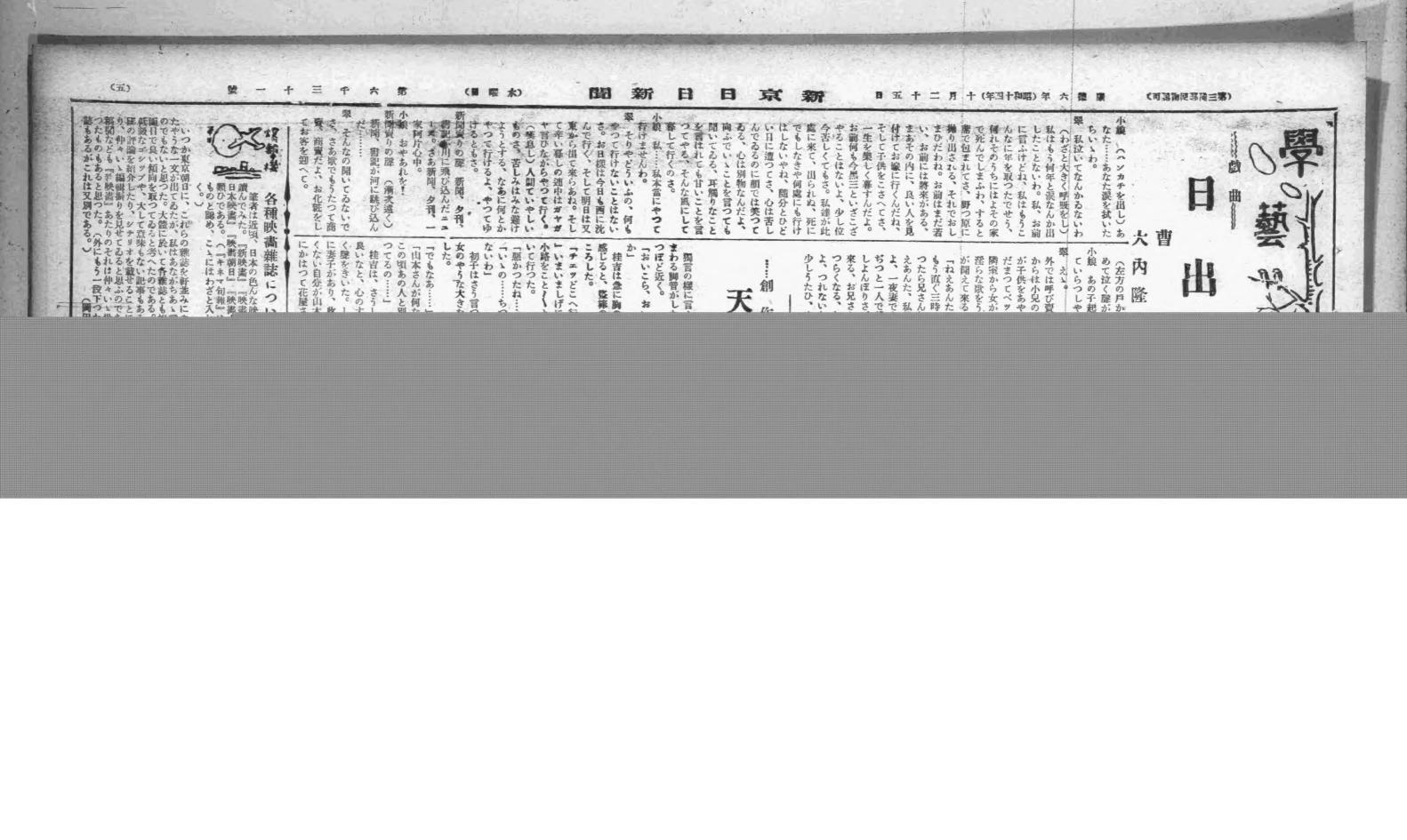
的

卓刻

を

清髙 酒级 濭 キッコー 是天铁西湖野田謡油株式會社 新京櫻屋商店

協 和會服 堅牢なる生地 高級自家製 入念なる仕上 多く収揃へ T 御座 B A 國 四方。〇〇 ₩0.00 ます御 防 服 高 躛の 大連市磐城町角 三島 ● 語ニー大五四九番 程













治茶と世帯道具の店 部特融(大口優待) 電話③五七八 本河 商

母事工事

代表電話長三十三八一一番

新京特別市

島通

アスフアルト 圏川防水材料販資並防水工事施工輸負 建築工事施工請負 建築工事施工請負

學石、硫化鐵鐵

北崇、錦縣、帶蘆鳥、天津、北京、清南、上海。南京、大連、湘東、四平街、吉林、湾々哈蘭、牡丹江、住木斯、大連、率天、哈爾濱、清昌

全備に誇る(御見舞品に牛乳券を御利用下さい) 卸一升六十錢 新京ミルク ブラン 支配人 似咨

話②二八五七番 AND ROBE TO THE TENNEST HIS TO THE TO THE TO THE TO THE TOWN OF TH 政自動車



資本金三百萬圖(金額排込) 事務取締役

大阪海上火災、糖酬火災、補州生命 タイル、撫順セメント、防水材料類、煉瓦製造販売が、準村製作所製作金物、坂本式スカイライト、ペンテレーター、タイル、テックスで、矢橋大理石、テラゾー、田中式カストストン及タイリングコート、OSO建石油、薫油。機械油、礦物性ターペンタイン (武)部隊、其他眾屬部隊 主力、下野部隊主力、松岡 議機部隊司令部、板花部隊

金を献金

が』と願ひ出た少女があつた 「保官が親しく聞きたよすとに の少女は新京白菊小學校五年 生神峰光津子さん(十二)と いひ日頃學校の成績がよく父 母からご養美に戴いたお金を 著へその額三圓十銭に達した ので靖國神慧の大祭にあたり たして献金せるものと分り感

光津子さん美學

六、邊境動務職員の教養、慰 安、体養のため官吏會館、 佐養療養所を施設する館、 大、選売のおの官吏會館、 大、選売のおの官吏會館、 大、選売のおの官吏會館、 大、選売のおの官吏會館、 大、選売の教養、慰

上聞

に達す

陸鷲儀峨部隊の榮譽

下級官吏に對する

の改善に善處

日戶、獨身著一 一萬四千室 一百室、(既塞 周四千百戶、獨身著一 百里、(既塞

域には児童ホームを建設し 家族別居の必要ある場合は 手當を支給すると共に家族 所属の必要ある場合は 家族別居の必要ある場合は 家族別居の必要ある場合は 家族別居の必要ある場合は 家族別居の必要ある場合は 家族別居の必要ある場合は 家族別居の必要ある場合は 家族別居の必要ある場合は 家族別居の必要ある場合は

意識で 政府の方針 言明

に注意

惨禍の責任大、禁錮十ヶ月

一点順覆事件

運轉手

に嚴罰

知政府より通知 り二十四日本國政府の命とし な注意事項を通知く民元航海に関す を主意事項を通知く民元航海に関す を主意事項を通知と来つた 軍より武力にて攻撃さるべ し、このドイツの選置は護 し、このドイツの選置は護 し、このドイツの選置は護 をあるならす護衛のみならず護衛 ことなく興へるべし、之は

馬車を避けんとして順優多数 の死傷者を出した諸貴バスの の死傷者を出した諸貴バスの 京交通會社業合自動車一、 京交通會社業合自動車一、 の案客三十数名を薬せて白 新町を發車二十二號線コー スを進行中順天大街交叉艦 に於て前方に現れた馬車を

選け損ね検倒れとなり満州 の英語部技士渡邊三省(三 一)氏ほか二十九名の死傷 者を出す悲惨事に對し新京 者を出す悲惨事に對し新京 を重視し加更過失致死罪と して運轉手採憲遠(二四) を起訴した結果 として運轉手採憲遠(二四) を起訴した結果 として運轉手採憲遠(二四)

からで第一個公判が開始されたが審判長の詳細な訊問のの ち立會木暮に悪官はこの種の が高いで第一個公判が開始され

しいおやつのお小遣を

細面談の上 羽衣町一丁目(益濟寮館)

時迄の出來得る方數名の出來得る方數名の出來得る方數名

女子應接係募集

電話譲り度し

と関都の滿系初等學校の學」と下さい」と寄託した

向島審判長か一時から新京

安部に出頭「僅少ですがどう大熊勘求郎氏が代表となり治」

三圓十九銭五厘となったのでの貯へが九月十日で七百四十

年度 して市公署を訪問左の如く具 場の はこれが實現の速やかなるや ほんと二十四日小松吉野、早 はの はこれが實現の速やかなるや ほかん 市後学 画成の折桁全市十高長 中

もので成行を注目されてゐる 實現を要望するとも見られる 實現を要望するとも見られる

權限なき區長

一放送を行ひ等級を決定 市放送を行ひ等級を決定 市力日 三日明治師の住辰をトし 男子中等學校生徒の時局 大會を開催全端に放送す 一十九日 一月三日東 一方の各最寄り放送局に集合 ル多加種を決 一方の各最寄り放送局に集合 ル多加種を決

日最後豫選

代表校

満り事校唱歌コンタールは在 ル参加権を決定する第一国全 地参加権を決定する第一国全 地を加権を決定する第一国全 地を加権を決定する第一国全 地を加権を決定する第一国全 地のである。

は

現事務内容の刷新

速急實現を具申

会認されたる海歌規定にまた客船をも含む凡ゆ 中立関西船にして夜間昭 にまた客船をも含む凡ゆ で変換の危險院があり從つ で変換の危險にさらされた。 を改めて注意する。 とを改めて注意する。

(亞青年

の意氣

滿鐵體操審查會

住節に中生

可學生雄辯大會

クに

褒賞を授興する

區代表、市公署を訪



整さに備へて新京商工会會では優勇、無限から風邪業までしてこの多は出來るだけないしてこの多は出來るだけないとは出來るだけない。 一切防寒用具の配給を順常にしてこの多は出來るだけない。 一切防寒用具の配給を順常にしてこの多は出來るだけない。 一個世語必需量會配子を強めて下內約二百の小賣業者を集め 同社和表品の配給に關する懇談會を開催した 「窓賃は聚 ら窃盗を働く現行犯男女六名 日末横領犯人檢學に協力した 三笠町二丁目一一,三料亭住 三装横領犯人檢學に協力した 街

防火宣傳第三日行 本たので同署では二十五日本たので同署では二十五日本に、一九)若らの豊を犒ひ表彰に、一九)若らの豊を犒ひ表彰に、一九)若らの豊を犒ひ表彰に、出した同洋行郷限店員夏兆に、日した同洋行郷限店員夏兆に、

動演習並びに救助作業を實施。作られた模擬家屋に對し處夷、消火器並びに消火液の實演を百貨店の火災に對する消防出。よる中央通警察署構内裏庭に、災害の早急消火の方策としてまで中央通警察署前、泰發合。から同三時迄熊平商行主催に、ひ一般家庭及び其他に於ける。 から同三時迄熊平商行主催に、ひ一般家庭及び其他に於ける防火宣傳週間第三日目二十五。して一般市民に自衛防護の念。彈が投下されたものとして燃防火宣傳週間第三日目二十五。

國都區行政の擴充要望さる

行主催で見玉公園三角地でも後三時から午後四時迄昌和洋後三時から午後四時迄昌和洋清智にはネオン街の麗人群が 見せる事になつて!

会會前に客馬車を待たせ座席 にゴルフ用ヘッド(時價三百 にゴルフ用ヘッド(時價三百 にゴルフ用ヘッド(時價三百 のる管の客馬車は何れにか消 えてなくなつてゐるので吃驚 中央通署に訴へ出た 時頃日本橋通三〇世 客馬車特逃 自七永利春一郎

防寒具配給懇談

ら九月初旬に掛けて約十回 に亘り萬貴山及カールン昭 「一個を連續的に盗み世し寒 がに屠殺してはこれを新言 がに屠殺してはこれを新言 がにを連續的に盗み世し寒 がにをなるとにせつせとと がなるとにせつせるとは

主以下各理事關係各會証側よ理事會を開催、理事長關口博

年後二時より軍人會館に常例

防犯協會から

ま業に對する立案計

代表渡滿

化學工會活動開

第一回幹事會開

等に關し各者間に開 意なき意

監督入京

合いでは、 を構成、理事會を輔佐して をして各化學工業関係會証の として各化學工業関係會証の として各化學工業関係會証の

製待を持たれてゐる にていもあり業者から になったが、同年鑑は

北滿各地を観察中であつた溝 口健二氏ほか五名の映書監督 一行は十四日午前九時卅九分 四平街から來京、光灣の淸水 宏監督と合流し午後二時から 満映覧城子スタギオを見撃し た、なほ一行は大都ホテルに 一泊の上廿五日午後一時四十

家屯、

淨月潭、

海軍無電臺、)

等に強す

を得從來の特殊地域

(寬城子無電臺、

孟

が改正の要を認められ今般御當局の認可

底その合理化は相計り難く必然的に之れ

る爲め從來の舊料金制度を以てしては到

ひ市街は日毎に膨張の一途を辿りついあ

近時國都に於ける人口の驚異的激増に

金

改正御通

知

る特定料金及時間貸に之れを全癈し市内

(國都建設第一期市街計畫による地

K

外

分

區 錦州高小校(男)、千代田澤小校(男女)、南田澤小校(男)。 安東地區 大和澤小校(男)。 女)、朝田澤小校(男)。 女)、南田澤小校(男)。 女)、下藤澤小校(男)。 女)、下藤澤小校(男)。 女)、下藤澤小校(男)。 女)、下藤澤小校(男)。 女)、下藤澤小校(男)。 本代田澤小

十一月三日迄十月間 十一月三日窓十月間 鑑定者多数のため 0

相易断鑑定は合識の

斯斯京師前通り入れ三笠

女子店員採用

琴小校(男) | 本天地區
| 大島琴小校(男女)、三笠
| 新京地區 | 白菊葦高校(女

ばくらの手で 機は

滿系學童の赤誠献金 類 温 最低 一度九 東高 一五度一 でのふ 最高 一五度一

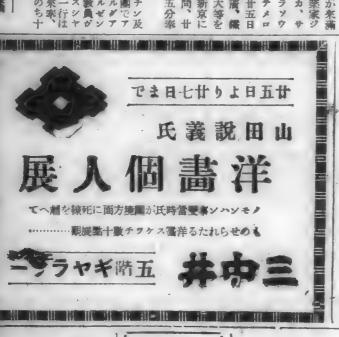
す車輛も有之候に付何率御了承御顧申にて數日間は舊メーターのま、稼行数尚右實施に關しメーター器改造の都合

張した、三十日頃歸任の豫定 は本社と事務連絡のため廿四 は本社と事務連絡のため廿四 は本社と事務連絡のため廿四 は本社と事務連絡のため廿四 は本社と事務連絡のため廿四 料金の五割増にこ改正仕候 其端數を増す毎に五錢こ定め待時間 域 に付五錢こし市外は片道に限り は最初四百米を拾錢以後四百米又は

では、 ででは、 ででだいる。 を聞っている。 を聞った。 でだいる。 を聞っている。 でだが、 を見っている。 でででいる。 ででででいる。 を見っている。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でいる。 でいる。

新京國產自動車株式會社

用を致します この度び賣場増員の為め女子店員の採 履歴書寫真を持つてお越し下さい元の確實な人を御推薦下さるやうお願ひ致します 寶山百貨店人事部



見學、廿六日あじあで新京に関連局、北後博物、野大等を道總局、北後博物、野大等を道總局、北後博物、野大等を アラジルから 一組の観光客 ・一組の観光客 天發列車で北支に赴く

表集替 式 教文理写三丁日十八香油 見玉疊商店 の語』ニニカのカ

器什

かざ

お茶道具はお茶道具は

今新慶整曾院 184編院東正門前

話金

はなつが

お

しの朝用

衛剛勉强流品大安高

男女の職業紹介 男女の職業紹介

宋松接骨院

見電話店版

八島小學校前 第3.3137章

せたけれど、

一瞬ひやりとさ

接貫は、製場へはかるく挟 がして、まつ直ぐに、書信机 にゐるシャルパンテイエのは らへ行く。

銀方

龍

あんま

電話3五一三六番

はねつざ

給事務員ボーイ其他

央通り

大和運輸公司 大和運輸公司 大和運輸公司 大和運輸公司 大九〇八番 引越及建築士木科一般 農産物麻袋の準備有 交換自由」 並に貸衣 裳 一件一下交換自由」 「交換自由」 「交換自由」 「交換自由」

呼らず兵士も居住者もゐなったのやうな區域がある。

きつくかぶりを振

たい漠然とくるそれらし

その男にはそなはつてゐた。

被一下時四十分 前八時十五分 十一時四十分 十一時四十十五分 十一時四十十五分 十一時四十十五分 十一時四十十五分 十一時四十十五分 十一時四十十五分 十一時四十十五分

『ぢゃ、その用件といふのは

た。

質であることは、
、これが、聯盟社

灰ソフトは下つ端

っか、李想ともながい交 をついた。

五十がらみの、脂切つたたはちいさいが、脈に底光りが

(八3

列車發着表

質なんではピンくくしてますである。 『むろん、薬明のやつも親方のあとを追ひましたがである。 『むろんです。園首領の、絵でも、まだ向ふには大分配である。 中小 部主任の、武器賢込人シャル 島 虫 太果。 喜 美郎

それらしい男がる

※奢らしい支那人が入つてき 玄闘から、廻轉扉を押して

日業內 5

カメラ修理・展開 器が 三全 社

リック 原化し易く旧 を出町二ノ一四 生 好 生 特效薬安心散特效薬安心散等が変素を出る。

三笠町三一廿二公会を産業 三裏七

日本タイプライター株式會社 新京朝日通八十一電話③3338

四四九二五三〇三章話電 目丁三甲笠





本日より電話開通報告申上候 新京、大猫病院 新京、大猫病院











市光堂療院 市光堂療院

タイピスト養成









一匙の手は 輕さて、 りませら。 アレコレと 手に作





をなし、わが方の決意を則かまに對し左の如く率直な答響第三國關係の具體化明示の要義治氏の對支處理方針並に對し左の如く率直な答響

治外生曜の撮影に関しては 十二日の近順器明に明かな するの用意がある、而して 當然の結果としては凡ての なければならないのは當然 なければならないのは當然

あるが、最近 かられたといばれる、濃越鏡 かられたといばれる、濃越鏡 からが あるが、最近 かられたといばれる、濃越鏡 からが あって以来その交 からしてる

本来北しはじめた支那民衆の和 大民衆運動に轉換せんとする 東兆しはじめた支那民衆の和 大民衆運動に轉換せんとする 明及び汪精衛の通常等により 間團體は連日聯合委員會に對 し、その被紋は遂に蔣政權內 数に寄せてをり、廿三日の一 し、その被紋なる野立だより急激 から要請電が到着してゐる、 に分裂の一途を辿るに至つた かくて深刻なる民衆和平の膨 に分裂の一途を辿るに至つた かくて深刻なる民衆和平の膨 に分裂の一途を辿るに至った かくて深刻なる民衆和平の膨 に分裂の一途を辿るに至った かくて深刻なる民衆和平の膨 に分裂の一流を強烈化し、今や單なる和 所に、一歩々へ駆賞な足取を 平一般論から次第に其體的の 踏出した

育總會の海政府各将な和平要請の和平要請の和平要請

一委員會に

をも當然行は

(日曜水)

(表面に本會議に於ける平沼首相、有田外相の答案にみ面に對する態度も確固不拔なものであることは廿三日動の國是であると同様に帝國のこれら第三國の經濟的的姿態であるにせよ東亞新秩序建設の根本方針がわがか、これらの企圖が置現性を有するものにせよ或は牽か、これらの企圖が置現性を有するものにせよ或は牽か、これらの企圖が置現性を有するものにせよ或は牽か、

針も一舞の己むなきに立至るであらうと地位を逸脱する場合には事態は更に事態を以てこれに臨み、經濟封鎖の如き態度を以てこれに臨み、經濟封鎖の如き態度を以てこれに臨み、經濟封鎖の如き態度を以て英樂地位を逸脱する場合には南島の真意につき鏡明努力してゐるにも拘ら

英米一流の恫喝的姿態を してゐる模様であ

或は理解

右手剤、有田、米内三相の答響の主旨より推しても左のを以て對應せんとする映意と用意のあることは明かで、配し合せても第三國の經濟點迫に對して帝國が萬金の策率の制海標縣保についての帝國海軍の毅然たる態度に

これを更に愉張し軸へ四千白間壁を開始しつよけて来たがを使用して市内に大防空壕の

那民衆時艱收於

利点夕

印模**装** 刷料行

口

著言補 (日本) 薦見

·事官 · 學務科長)

2

ル

國前首相

ナ猛爆續行

往

十四日

八日

1

網純

4

才

儿

ネ

₹

牛新

田研介氏(同)関都ホテルには、原では、同)同 一概念に新し 太之前氏 京郎氏 本市・金山 本下へ。 日人

防寒コートの仕立代半額

仕立上り防寒コート割引に半額前後 の特賣

仕立上り背廣ミオーヴアの特賣

二割引の特賣

本月中仕立代半額率仕 御婚禮衣裳陳 衣裳に限り)

0 謝 思 特

三階 茶棚• 洋服たんす• 鏡合• 整理た んす・人形ケース・脇置・ 三割以上……半额特賣

菓子器、盆、手文庫、三ツ引

漆器類の割引特質

和洋家具の割引特賣

三割引以上……中事特費

アンチ莨セツト……三割以上半額率化

73 0 謝 恩 特

純綿敷布 純毛糾吐チョッキ… 白ベンベルグ袖ナシ 新型ハンドバッグ……四種均一 三侧五〇、四圓、兩圓五〇、五圓均一

純毛メリヤスシヤツ……四間二十五銭均一

全婦人ショ リスショール 男兒女兒セー 純毛シャツ(大時)…… 4

新州水入れ新着 … 一割引 割引



海軍部隊 の感狀

畏くも上聞に達す

海軍少 勝塚 原二四市合航空線(當時の

し所極めて

身を挺して敵状を詳かにしまる等を観して、その進展にいる。 一、「大であった」 に対し、「大であった」 に対し、「大であった」 に対し、「大であった」 に対し、「大であった」 に対し、「大であった」 に対し、「大であった」 に対し、「大であった」 に対し、「大であった」 に対し、「大であった」 にない、「作戦の がならしめ、作戦の 性に対し、「作戦の がならしめ、作戦の がならしめ、作戦の を得しめた。 を得しめた。 で、そのの情報が をでいる。 で、そのの情報が をでいる。 で、そのの情報が をでいる。 に関いて、そのの情報が に関いて、ところ極め がならしめ、作戦の を得しめた。 に関いて、ところ極め がならしめ、作戦の を得したる。 を得しる。 に関いて、ところを はなった。 に対したる。 を得した。 に関いて、ところを はない。 に関いて、ところを にしたる に関いて、ところを にしたる にしたる にしたる にしたる にしたる にした。 に

歌々として行ふ

で

0

謝

答

英兵の聖地冒瀆にピル

0) }

その影響は極

て現はれつゝあり、臨時、雄による時襲收拾の要響となっ

0

ため

日夜ペオグラードに自相と政治的會談な

ムミュニケ

 \exists

兩域會議

聯合會の和平通 銭業公會吳佩罕

を使用すること」なつ 15月一日より蔵よメースの全面的改正に作つ

爽

指名犯 全満に手配

1二日管の説町を 順乗せしめた 店、下宿等を片つ端より臨檢し、追及の手は頗る急で、最早犯人就們は時間の問題とされてゐるに張つた非常變戒線のため犯人は市外に脫出することを得ず、市内に潜伏中であるとの見込の下に徹宵料亭、飲んだが、説町の小路に姿を消した某はその後部署に觸らず杳として所在不明のため空しく引上げたが、犯行後直人は某(特に名を秘す)なることが斷定され、直ちに指名犯人として刑事味を乘せた自動車は階をついて某驛にものと判明、一方道留品のオーバーのボケット中にあつた有力な遺留品の入手経路から午後九時ごろに至つて僕

育煙空し 不慮の しく涙また新

災厄の 高野山に三つの柩を葬る

生代表令泉先生は弔辭半ばに の御たまよ安らかなれと参列 (寫眞は太子堂の告別式) ま子夫人の友人敷島高女卒業 は終へ、呼べども胸らぬ三つ (寫眞は太子堂の告別式) れた饒香委は、参列の人々の はる、かくて鄰議委員長京々 城氏と共に一刻も早く捕ばれた焼香委は、参列の人々の はる、かくて鄰議委員長京々 城氏と共に一刻も早く捕ばれた焼香変と二見を兇手に して高潔意絶え、むせびすゝ の一同は賭々と場を去つた。

元和稀責任者の設定に

法實施を前に

南嶺運動場改修

が、

は決定が

には代表

會葬御禮

城

正直

孫吳の火事二件

めすから寶山で展覧會

二十萬圓で

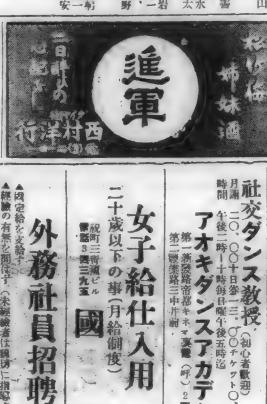
整務司長、子警察總監、田村に於て張圖務標理を始め植田年前十時より首都本部會議室

漢をあらしむることゝなつた として更生せしめ、存在の意 り名賞共に■民Ê膏の修練場

感よあす第 く民衆の聲を聞く

就職斡旋部新設 徳島縣人會に





外務社員招聘

水道工事修繕の御用命は

告

電話③ { 五九五五番~

新京市公 大信洋行水道部

▲四定給を支給する ▲四定給を支給する ◆二十七、八歳以上相當教養ある野力忠實なる男女 ◆新京、吉林、四平街、郷家屯、開展、総養 英雄各地配在司 新京中央通四二番地(金羅3周九五九雪) 新京中央通四二番地(金羅3周九五九雪) 新京中央通四二番地(金羅3周九五九雪) 新京中央通四二番地(金羅3周九五九雪) 新京中央通四二番地(金羅3周九五九雪) 第一生命新京支部與安大路事務所



夏田鍼灸院

4

あ

す(廿五日)

・のペーチカの火カリオー! 移り同家を卒続午後一時鎖火 △ 警察協和會樂談 於協和會 首和本部午前十時 首和本部午前十時 首和本部午前十時 首和本部午前十時 會於大經路小學校數師購習時 、損害前者七千四、後者二萬

日本能率協會

一回大會

開催

率天、新京の各地で開催する 來る近月五日より九日迄大連 東の近月五日より九日迄大連

TE

ら全満各地で

第一日 大連で研究験表、工第一日 大連で研究験系第二日 蘇順、大連市中視系第三日 解和製鋼所製築第二日 蘇順、大連市中視系第四各工場製築。大連市中視系の各工場製築。

後极

新京日日新聞社

R必要であるとの見地から 正しき認識を興へることが 宗家及び技術家に補支終済

聖戰下の春

二十八日より三日間 兜改めの敵討まで二十二段ド 國民必見の演劇 白木屋考案圖案劇 忠臣 記念公會曾 ンデ

の國家観念及び勞作教育 開東局 一、勞作教 全滿卓球選手權大會 二月十 青主事榊原喜久治 **同長 田村敏夫** 一日擧行 科目及び講 ・ 編州國産業五ヶ年計畫 ・ 協和雷中央本部 ・ 協和雷中央本部 ・ 管護部長 - 井上美人 民生部教育司事務官王維常、教育制度

教師講習會

中込みは二月八日まで

メント式で第四位まで入賞と いと 定、卓球協會では準備を進め 日まで民生部體質聯盟内大道 に於て開催されることに決 なつてゐて多知申込は二月人

皇軍院職兵から満州國際祭官「日)午前九時より西廣場小學 メント式で内地から着京 大會は來る二月十二日(日曜 てゐるが、三回至満個人軟式卓球選手權 定、卓球協会、東球協

警察協和懇談會

時間午後二時一十時毎日曜午後五時迄計一次ダンス教授、初心者歌迎)

天

1ミシン 工業家庭有職養セッ 大經路一〇七

せら知ずに嬉 月刊洋教の研究二二ヶ月分無代で過學的教の護りに入り得別が表示の主するのである。

吉林祝務監督等新京税指属又ば乾安縣公宮に問合権格の百分之十 札 入札時間経過後直ちに開札す時 藤橋六年二月一日 至午後 一時 元 即時御國け由上ます



一、算術教科書職審について一、算術教科書職審について 提について、日語教科書編纂と日語教 て機

國有財產租糧出賣公告

八〇石丸〇・以上満洲石に依る一三石五一

工公會

支言

吉林本獨製 内地灘の生梓

构直に御風け致じまず

富可久娘松 滿洲產唯一品

いき下てべ喰トンウに時なんこいなに迄今は賣廉なんこ







はす

ロス

3:

衆議院

豫算總會第

-

日

活動益々

ンテ

ン

中外に施りためい。 一定を表すったのものためにはなる。 一定を表するである。 一定を表するである。 一定を表する。 一定である。 一での。 一での。

を克克氏

臨時

一(年四十和圖)年 六 億 康

4.11 朝 【頁二十刊夕朝紙本】

六町四二

壓昌田醫院

音は置した結果中央 出でた、更にその具 はでた、更にその具 にたところを組し力を出 いて金を出し力を出

軍需工業 二、尉勞 四、雜民、雜寬

■女工作隊を組織 女職員や官吏令機

等を決議したと云はれてゐる 類落の一路を辿り崩壞の一途 類落の一路を辿り崩壞の一途

に亘弾を浴びせ多大の損害を令部及び附近兵營、停車場等

與へて全機無事節遠したに巨弾を浴びせ多大の損害 宿遷方面擊破

與へたり、完職なるわが海 が制態下に置かれた南支海 が一帶の重要港灣では物資 県力の運行共に殆ど社総せ られたり 四時間にしてこれを占領した方雲坪の敵一千を攻撃、激戦 方雲平の敵一千を攻撃、激戦 秘道案死體三百卅、

掃蕩工作進捗 魯南山岳地區

わが方数一三分科會では開拓民の指導、生活、埋立に関する事項、生 れ管学せしむる方針である 軍需品監察

政府は削下時間の重大性に鑑 造薬)の風督指導ならびに軍 造薬)の風督指導ならびに軍 制度確立

洛陽を猛爆

で、冷陽を大學空運、第二戰區司別の一番、一時に十四日午前十一時四十分時間、一時四十分時間、一時四十分時間、一時四十分時間、一時四十分時間、一時四十分時間、一時四十分時間、一時四十分時間、一時四十分時間

東のほか外國特に同盟國の官而して右職員は關係各官廳官

薬部兩大臣の共管となる複様

經を尖らす

月末頃歐洲の新情勢決る

訂正します 阿部常就の何れる課 は民生部理事官、河 製完業、民生部事務 ととので、「臭業」 里話特融 (大口優待) 電話③五七八

早駅前 電3

を貫徹

印編發 行 特普姆 特普姆 2

胸 病 科

聯合委員會重大宣言發表

【北京廿四日發國通】中國政 関と同一の政策を堅持する冒安 大名決意を顧問した左の如き 復興の策をはかり和平解決を を大名決意を配明した左の如き 復興の策をはかり和平解決を を大名決意を配明した左の如き 復興の策をはかり和平解決を を大名決意を配明した左の如き 復興の策をはかり和平解決を を有するものにして漢府要人 を有するものにして漢府要人 を有するものにして漢府要人 を有するものにして漢府要人 を有するものにして漢府要人 を有するものにして漢府要人 を有するものにして漢府要人 を有するものにして漢府要人 を表し、 を有するものにして漢府要人 を表し、 を有するものにして漢府要人 とと とと を有するものにして漢府要人 とと を有するものにして漢府要人 とと を有するものにして漢府要人 とと を有するものにして漢府要人 とと を有するものにして漢府要人 とと を有するものにして漢府要人 とと を有するものにして漢所要人 とと を有するものにして漢所要人 とと を有するものにして漢所要人 とと を有するものにして漢所要人 とと を有するものにして漢所要人 とと 新政府の

共通處理事項決定 第三次聯合委員會終 3

新情勢の動向は自ら の方針は判明し卅日 の方針は判明し卅日 の方針は判明し卅日

事 往 來

對西興論

地、中支の金融及び為替を 地、中支の金融及び為替を 地交および中支における法 地交および中支における法 が一差規問題 が一差規問題 ではなるへく速かに金 を が一差規問題 ではなるものは雨政府間の ではなるものは雨政府間の ではなるものは雨政府間の ではなるものは雨政府間の ではなるものは雨政府間の ではなるとのは雨政府間の ではなるとのは雨政府間の ではなるとのは雨政府間の ではなるとのは雨政府間の 宋美齢の發案

表表の一堂に相會したのは實 大人が一堂に相會したのは實 夫人が一堂に相會したのは實 表記士盃五子四日養國通」敗軍 大をひつばたくためあの手この が有別マダム連を動員し たのが有別マダム連を動員し たのが有別マダム連を動員し たのが有別マダム連を動員し たのが有別マダム連を動員し たのが有別マダム連を動員し たのが有別マダム連を動員し たのが有別で変がある。 一世の記述を動員し たのおの手この のおりて、衆じ出し にしたところ會するもの七十 でのおり、宋

エムバレン首相、ハリフアツレー少然、マクドナルド自治 別には、同會議ではバルセロナ圏 を、同會議ではバルセロナ圏 下イツの関内情勢に就ても検 ドイツの對外政策に就ても検 が変に、バンシタート外交顧 下イツの関内情勢に就ても検 で英の對スペイン政策の他シャハト園立銀行總裁罷免後の が大き、バッフアットが交顧 ではバルセロナ圏 では、ルセロナ圏 では、ルセロナ圏 では、の野スペイン政策の他シャハト園立銀行總裁罷免後の がで英國は特に下 は、イツの對外政策に就て憂遠してあると謂はれる、なほスペイン問題解決後獨伊が共同步に持出すだらうとか、二月中に持出すだらうとか、二月中の風流も行はれ政府筋の關心とである。

日廣島縣學務部長の後任納 任開東州內務部長

開拓委員會設立

| 原住民の處理その他これに附 | 移民関策の大嶋接期に即應し

一、昭和十四年度一般會計能 出の財源に當てるため公債 出の財源に當てるため公債 出の財源に當てるため公債 出の財源に當てるため公債 とした後、豫算總會で可決した軍事扶助費の追加豫算案を一括委員附託 を定し午後一時十八分敵會した

一、昭和十四年とことである。本意識は午後一時十分から閉

重の方針を一糖

英贸元縣田邊五兵衛商店 東道元 順天堂醫化學研究所

也是 五十段人。百段人

他に粉末、液晶

春物新荷着 紗コ

▲井上剛太郎氏〈本薬湖洋灰〉同同

として純化すると

して日本は高度精密工業國

1=;

社

說

天皇陛下出

御

0

は三笠宮、梨

努めるので近時鰡産安東省の 随に撚をかけて宣傳の方にも 一方如才なく前官時代磨いた

御講書始の御儀 光榮の三博士御進講 下 に

国境治安狀況

第五軍管區三毛顧問談

されてゐる

あらせられ酸かに行はせ 間九時半玉座御前の定め 長、宇佐美武官長以下を間において天皇陛下出御 コートに咸繭を正して午 官御前行申上げ百武侍従日午前十時から宮中鳳凰 長奥の三博士はフロック には午前十時松平式部長長東京國通】新年御恒例 られた の席に全着、川御をお待 張鼓峰の敗戦を蔽ひ 聯國境に策動

援蔣の背後牽制も手傳ふ

事情も存してあることは否定 個々の點で支障となるやうな

の産業設備が現になほ

指しての基本的な方向といふ! といつて、特來への發展を目 出來ない。しかしそれだから

のは肥致すべからざるも

起るべき

ビ昆

明自動車路線

JV

軍事的に無價値

と見られてゐる

のトラック引きもきらず白雲を、大きに日立つて見えるが、これにこれ等の住来は、大きのでは、これのトラック引きもきらず白雲のトラック引きもきらず白雲のトラック引きもきらず白雲のトラック引きもきらず白雲の

出口を求めて苦心性にたる臨岸が我軍に封鎖され直尾への

側は重慶より外電を通じて某と語つてゐるが、廿四日支那

のると云ふ心理的效果にあると見るのが至當とされる と見るのが至當とされる

某外人軍事専問家の話

五日午後一時二十五分同館竣三■路浪速通を經て率天輝に率遷することゝなり吉村總領事代理が摔持して來る廿率天總領事館に率安中であつた御眞影は今般駐滿大使館

奉天總領事館

9)

御眞影を新京に率遷

ある、防空は單に國民の間航空は將來順への國防 (公正)

着、同一時四十分發あじあで新京に向ふ豫定である

(日) 程

すのである。そのためには途 中に若干の犠牲等が生ずるの 中に若干の犠牲等が生ずるの である。そのためには途

満洲問題を中心に

興亞議會傍聽記

とり難い程低い壁ではあるが を対して登壇、莊重な語調で世紀の を要業遂行のため、萬民中国を 記き協力を求める、風い聴き

これと同様に進み、各 と日本帝國の道義に強足 と日本帝國の道義に強足 と日本帝國の道義に強足 と日本帝國の道義に強足

今後の國民

事常に注目すべき記の以と述べ疑題を一は

説であ

壁の政策の根本観念を教育 上で競表されてゐる通りで荒木文相の答辯は旣に新聞

信被艦等あつて第一日は大

容如何、官吏制度改革三國和にありといはれたがその内がにありといばれたがその内が

郎氏が立ち、新秩序建設のた第一陣として民政の小川郷太

らぬと、

◇……二十一日再開議會は定過ぎより開かれた。

方針の演説が終ると質問職である司

かそれは支那人自體がこさ

一段と三國連環互助を國策と
図の農無たる業績を稱へ更に

てこの関係を強化

東京にて

初段本山村同三部四段

水野氏、 民間 遪 空擴充を力說 昨日の貴族院本會議 男から

自覺のみに俟たず法規を設 自覺のみに俟たず法規を設 なおればならぬ、また助 空は單に都市のみでなく防変軍と云ふが如自ものを全 変あると思ふが如何 あると思ふが如何

跳必なみ陸益

変を痛感し關係當局と協い、更に强力なる■ 物ので十分なりとは考へてゐで十分なりとは考へてゐ。 単としては航空總監部の単としては永立る。

虚弱の征服に1

カと食飲を

七 墙

ン選する

1

新京選手決定

衛門内内にあった。

日午前九時三十分はとで出設 生業式を舉行、一行は二十八 作義式を舉行、一行は二十八 上 は 一 日子前九時三十分はとで出設 舉行される全補鐵武道大會に二十九日率天補鐵道場に於て

滿鐵武道大會

【神戸國通】北支那世級に婚かしい武勳を樹てた石本寅三 少將は今国馬政局大長に榮轉 廿四日午前神戸入港の日納連 新船黑龍丸で歸還同午前八時 新五分三ノ宮酸列車で東上し

神慢精 經 性 門 滅

經 麦眠

類京永榮町二丁目四〈メイヤ梅天平前)

一長等官民多数が参列定刻島田 ・ 大場には具鎮管官島田中將を は二十四日午後九時四十五分 は二十四日午後九時四十五分 はじめ舞鶴海軍工敏長松村少 将、神戸海端海軍工敏長松村少 将、神戸海崎海海東軍工敏長松村少 将、神戸海崎海海市で撃行された で表記を が、神戸海崎海海市で の大きなが、 のいたが、 のいが、 のいたが、 のいが、 **切断するや巨體はなめらか** 所長の手により銀斧一閃支 長官の命名書則職に次で吉 [神戸國通] わが帝國海軍 の長老貴族院議員川村竹治氏 は驚勢剛新を期してその盟主 となり東北會を結成したがそ の後黨首腦部側の常純により 廿三日に至り遂に東北會が解 村三日に至り遂に東北會が解 ですご十四日午曲砂田幹事長 **尚同氏今回の脱黨は獨自の** 旧出たもので追随者はない 石本少將神戶着

で、電場際では目下同地方で、電場際では目下同地方で、電場際では目下同地方で、電場際では目下同地方で、電場際では目下同地方で、電場際では目下同地方で、電場際では目下同地方で、電場際では自りでは特別では自りでは自りでは自りでは自りでは自りでは自りでで、電場際では自下同地方の開拓目宝を横して開拓に直接を横て昨年六十一十一年を使用して開拓に置きを横て昨年六十十一年を使用して開拓に着手した。第五軍管區では同力でで、電場際では自りでは自りでは、一次を使用して開拓に直げが表面では、電場では、一次を使用して開拓に高いる。

去る十七日以來西北部國境方 而親祭中であつた第五軍管區 三毛主任顧問はこの門爾任し たが同方面の治安狀況につき 左の如く語つた

「地域の占山脈も先般の橘高原方面に潰走し隆化縣東部原の討伐により察哈爾盟實際の討伐により察哈爾盟實施等。「中国部國境附近に鑑明してゐ」

人の顔さ

に在つた人、療任後省内の

開發に蹇食を忘れて大童

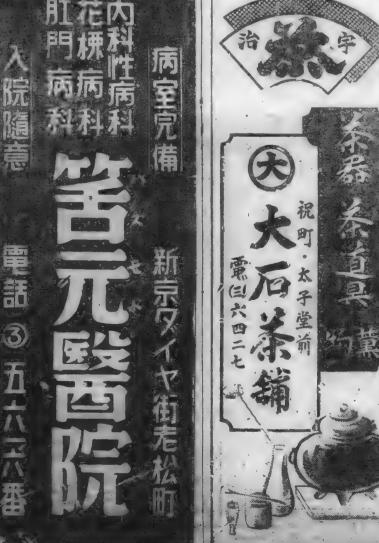
の金鑛石見本だ 上方が除い 出したのが新鶴區 もこれを眺めてゐ

川村竹治氏

あつて某氏が 取合 保留し おは 営相 映 備中である

軍用双眼鏡 卅五圓より二百圓 フリズム

個より四十圓 倍















第二級には端州大豆をより多く をは本に於いて種へこれを良化する。 である。この当り である。この当り

調整を

電話

第

信

0

慶

0

三二川川〇〇街へ

鑛工養成所と民生部

膳間破る猛練習

の寒精

んでもいらんだよ」なんて歌される位在彼の居る民生部もまた朝の組、毎朝七時から道場でドタンパタンと投げあつてゐる、人数は他ほど多くはないが、ほんとに好きで熱心

武道が虚んで見てゐてもはらな高段者揃ひ、稽古も一段と

がら氣と

もまたことの Li彩だ (窓質 界の雄白君が中になり、毎朝 界の雄白君が中になり、毎朝

んて顔をしがめてみ、一段五段の連中が

日白霊繁華な住宅街に起つた ート生活者は轉ばぬ先の枚の、つい二、三日前の二十一 | 肉と言はんか、此際我々アバガもな話と首肖は出来るもの | 必ずしもさにあらず、窓に皮が横洲鰻を柴土と語る、誠に | 樂土なるべき筈の所に事實は

題りの様

場られて耐後の筍やうに終生した代用品の中には素晴らしい物もある代りにきは物も相当多く商工省では材料確保の色を出すことに決定、そのらち■に最も緊要なものとして補助でに最も緊要なものとして補助でに最も緊要なものとして補助で、一方今年度に於る代用品工業ル種に對し職時日本では友邦補酬國から大量に輸出した。そのらち■は人造ゴムで、そのらち■は人造ゴムで、そのらち■は人造ゴムで、その中の一方に最も緊要なものとして補助を企を出すことに決定。その日

奉天市

住宅地

元氣な僕等の

(質新都病院) 野京蘇光路四一、實質診察 (日午前十時迄受付一、實質診察 (日午前十時迄受付

一番なかよし

慈光病

九、叛冠パルプの製造 九、叛冠パルプの製造 九、叛冠パルプの製造 九、叛冠パルプの製造 九、叛紀用品の製造

新

京

て

Æ

15

信

用

出來る

自動車路線擴充 は同地ではこれるのと見られるのと見られる大口中五五十年地に大力ではこれを見られる。なってある。 地十萬坪を住宅 部商業地として るが、拂下げ地 るが、拂下げ地 萬坪の拂下げ

高本学校、

路光慈

夢集 希望の方は申込れたし窓光等、幕光學園内

中小都會の交通は著しく頻繁を業開發計畫の進捗と人口増

郊外路線の如 はなく大體均 に大いに活 して大いに活 して大いに活

大豆油合成

葉儿種に補助金

技

術自

慢の

龜

岡

疊

牛乳より完全にして同一の祭養 械によつて、牛乳本水の祭養に にも極めて容易に消化吸收され にしたものであります 何等疑化を與へることなく粉末 價値を持つてをも、 無糖粉乳で、 る最も理想的な優良無糖粉乳で あります。御愛用を願ひます。

ミルコーゲンは基本型の純良 最新式の噴霧式機 乳児の胃臓 から、生

牡丹江及安街 大 陽 質 明治製菓哈爾 製菓大連支店 奉天支店

初京販賣所





配話 ③五三四六〇

門洗張の店條 朝日通深町病院前電公四六日 Fo

業 時也の分子午後記去

资横 濱 日本橋通三十 正 金 銀

概替练录二C五O香

慈光學園

積資本

立本店

金金横

放勞の恢復と 精力の増進に **易進する綜合エキスとも稱すべく、めき**

神身の疲勞を難し、赤血

休金船購入を中心に

満洲採金の躍進

関係探金業・総會を開催し株込役取の件を前十時より同社内に於て臨時一歳洲探金會社では二十四日午

均負は

大連麻袋組合に對し

奧地新組合獨立機運

北満業者無視の態度に抗して

をり近く正式設立の運びとな

ななすためにも麻袋の奥地袋 和のためにも特種價格の調整 をなすためにも特種價格の調整

申込受奉天鐵 付開始 西第三期

百七十萬坪を埋立

大連に大工業地帶

關東州經調委員會で決定

桐谷福

乗り出すことが最肝要である 乗り出すことが最肝要である。 乗り出すことが最肝要である。 乗り出すことが最肝要である。 乗り出すことが最肝要である。

高付 大引 (短期) 本元(20 + 元(20 +

小取引币次

交換黃(三日)

お餅の食べすぎで~~

の働きがよくならう、從つて「は手橋一杯の水をかぶればい」うなことはあるまい對する荷が輕くなつて、心臓」ることが大切である、それに「外出してもすぐ風邪をひくやれば濟む、さうずると心臓に「ゐるからこれを早く收縮させ」膚を乾煸し多少休憩したならば、給終手拭で湯をかけてゐ「鼠泳となり、血管が臍張して「大きいタオルでこすつて、皮

本……大ぎに、 算まった がいけない、 お乳より一寸高 出しておくのがよい、 寒けれ は、始終手拭で渇をかけてる

血を強防すべきだ

電 も効果的な家庭美顔法を御傳 て二方鍋にかけ、體温よりや ゆの も痛むといふやうな人に、最 各々大匙二杯中づゝ混ぜ合せ 馴れたり、中標が觸れたよけで 中のどれか二種を薬局で求め とれたり、中標が觸れたよけで 中のどれか二種を薬局で求め とれたり、中標が觸れたより特に窓 授致しませう。

ゆきます。ガーゼが冷えたら 別、頻、額と一つづゝ貼つて、 にない程度に軽く絞つて、

にして、頭にも湯をかけて貴

いのである、熱い風呂に厭ではないから顕貧血の魔が、ななと、脳の方の血流を急に寒

て徐々に皮膚のでなっていた。

寒さ時の皮膚

小皺を除る

透性が強くなるからです。

手輕な美顔法

表面を充血させ

をするのが合理的だ、からしかある、まづ入浴前にかけ湯いっなどは絶對に避ける必要

45

△▲……この頃は大へん窓くは 「外で運動する機會がない窟」 すぐ胃脇、就中第一に胃の方 を悪くするものです、運動不 をと過食によつて、 に、餅の食べ過ぎによつて、 に、餅の食べ過ぎによって、 を

は直接間接に盲腸炎になつた。 は直接間接に盲腸炎になつた が、それを間違つて度を過 ですが、それを間違つて度を過 ですことはよいことではあり

嘔吐 サ電気や勝首血に

朝夕の

オートミル

時には口内炎になつて

よく、脳の方が同

受験勉强で、脳に血がまはつ 化のいゝ脳を刺戟しない物を 性に適ひつゝ一方記憶力のよ くなるのはオート・ミルです それを召上がるのは非常

七、〇〇(東の番組)ス・東の番組のの番組のの一、東

三殊線

>.

マーをべた。 ひょう として、おっていた。 八つにしてもよいでせら、前の分量を激上げましたら玉子に はま、ブリンの型の内側に だってよく 海ャー・

ST.

Œ.

流行の陽胃性感冒に似てゐる

如何に見分ける?

見湯その他の下痢を濫用して し湯その他の下痢を濫用して

最後の五分間です、三月受験 が不足の際に、頭の好えるや 動不足の際に、頭の好えるや 動不足の際に、頭の好えるや

残留 してゐる場合は刻

起る胃腸病

はることが大切です、しかし 過食しても熱のない時なら自 宅療法でも結構です、下痢を 用ひて早く治すこともよろし が、これは胃の方に食物の

2 脳を刺戟せわ物。

消化のよい

60

を選べ

らで、早く専門医の治療を受

が頗る多いがあれはいけない が頗る多いがあれはいけない

血壓も高くなら

殊に血壓の高い者、心臓の弱

(四)

相違るこ 極樂氣分で首迄

ラバラのまゝ洗濯する細合は一分け白いものから色のあるもほどきなどします、そしてバーちるもの、色の落ちぬものとつけて落しておき、それから

答。袖口。胸の邊りの油類の 汚れは、ペンジンを脆脂綿に

にしませう で、響に触ぎ捨てた表類を で、響に触ぎ捨てた表類を にしませう

して、緑印をつけておきますと、ベンジンでとれなかつた

からも非常に便利です。

湯上りには冷水をかぶれ! 油では 血壓亢進の因

日曜の悪い者、神経変弱の者 場い湯、血医の高い者の他に 類らない湯と三つに分けてゐ るが(インの熱い湯は心臓の るが(インの熱い湯は心臓の のが、湯度が陰温と

いものであるから、熱い湯を かることを付け加へておく なくてはいけない、脱衣ので 高ることを付け加へておく なくてはいけない、脱衣ので 間に急に寒い風にさらされる ので風邪をひくからである、

紅やけのひどいものが多いや

から成る可く使はぬこ

から水紅や煉紅は粉製より

ですから、下地は化粧水でな しても紅やけが出来易いやら紅は肌にデカにつけるとどう

量を入れて

ちです、その場合はどういふ心得を持つて入浴したらいゝだ の入浴が敵となる病氣があります、亢血膨や心臓の漏い人た の入浴の法党は明日の活動を強約するかの源泉です、然しこう、温い湯氣がのほり。とつぼり潰かつて呆んやりした瞬間 いた外領が地獄なら、 入浴こそは天國の味でありませ

性神経痛位のものであらう、 肩や腰が始終痛いと訴へる慢

東原通三

中谷時計店

ふのは四十

衣するのがよいしてから脱

お化粧

£

紅

△……浴後は皮膚が光血して があたゝかい、この後乾いだ するものであつて、これは熟 けた方がよいわけですが、順れもしないで濟まう しまふので、いつまでも身體 それ以上急低下 は、白動を癒る前に頻紅をつず、心臓もドキーへせず息切 ると共に、熟の愛敵をとめて 對に 頻紅を 自然らしくみせるに 動脈 過過 (人) 歴を高め、浴後五分たつて反は入浴後二分にして、急に血は入浴後二分にして、急に血 の者は(ロ)(ハ)のどちら一度以上は熱い湯である、病氣

二種の油を混ぜるのは油の浸・熟めにあたゝめます。この

表面に残つた油をこすらずにかくしつとりしてきますからかくしつとりしてきますからなくと収りかへて四、五回く

差し変へありません、尚ほこれは荒れだけでなく小糠も除

につきますし、類と唇の色が見質の口紅をコールド●クリ 同じでよいわけです。 紅では不十分な場合

自然らしく 八、知らせの(主

門イゴトル公」

十三年度演藝放送

懸には弱い お風に言葉は

朝の音楽

入港船の

ロヴッイ行進

華 忠夫

五月三月三二九〇五〇五五五

受験前の献立

本館寺 九月十三夜陣

不無線

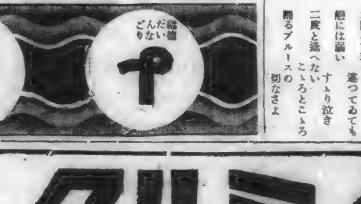
古陵松柏吼天〇 古陵松柏吼天〇 山寺琴春春寂寥 **芳野懷古**

山河破碎水漂絮

八選新人初演 【後八•〇〇】 新京放送局より

今十美学を の書に兩三度出演せし事あの書に兩三度出演せし事あの書に兩三度出演者です。 で要しの書に不可知の法山號者です。 でをあれ、昭和十三年度と二年でである。 大阪にて川原節子は、昭和十三年度と二年である。 大阪にて川原節子は、昭和十三年度と二年である。 大阪にて川原節子は、昭和十三年度と二年である。 大阪にて川原節子は、田和田本では、本本のの門下で、種々 大阪にて川原節子は、田和田本では、本本のでは、本本のでは、本本のでは、本本のでは、本本のでは、本本のでは、本本のでは、本本のでは、本本のでは、本本のでは、本本のでは、本本のでは、本本のでは、本本のでは、本本ののでは、本本ののでは、本本ののでは、本本ののでは、本本のでは、

の私と同成分にし 文行金物製の







表の… 方に表で が、毛もの、メリンス類、絹糸は普通の洗濯で結構で アンモ

暮に脱ぎすてた

衣類の洗濯法

順序と川刺等に御圧意

数論(色の弱いものにはアッ をします、偽洗剤は米のしてをします、偽洗剤は米のした液、様をふり出した液、体 で一方に刷き洗ひをし、他で、汚れの部分だけを刷手で、汚れの部分だけを刷手 けの幅のある 三つ位に 三つ位に 便利です、 みませんか

幅出しに に必要な

Ý

淡白な自身を選ぶとよろ 類も内に準じて脂の少な 大物の浦温

九 - CO ・ Y アン ・ 東著 ル目未定

0

情報及編曲 他 情報及編曲 他 情報及編曲 他 情報及編曲 他 意思博士 橋本傳左衛門 の一、詩吟 同和十三年度演藝放 発新人業集 アナウンサー上森 (朝) 田中、池谷 (萱) 荒井、

番組

世五日(木曜日) 一新京 放泾局 一大曜日

むせぶ心よ トラブルースの 果かない概よ うでにイカリ 入掘はつて 強なさよ

メリケン波止場

の が ルース 別れの ブルース 別れの ブルース

一、あの丘に立ち思出のかみ のぶは夢よ去りし日の夢 のがは変ままりし日の夢

去りし日の夢胸にえがきとうせ聞へらい違いあの日

中井てる子

ませうよあきらめませてくれるものない心の青空にがあるは痰の溜息でくれるな夜の雨よどの溜息を聞くらぬ遠いあの日

平度演奏放 山陽作 度演奏放

貯れ間待つ身の何故に悲し さす日も來るだらう 何時か光りの

一枚の潜物を

人絹のう

、震の情れ間

上數・疊 其他材料一 兒玉疊商店 世話るご二九〇巻

病京籍町三丁賀十八番地

本紙愛讀者の御家庭に輝獎め致します。似品に敷倍する事を認め茲に本品を極力値の子東子の耐久力は實驗の結果他の類

本紙愛讀者に告ぐ

(整理の外大型もあり) 他品の三倍もつ 職の子東子が生れ 西尾商店

書の子東子の女字に 書の子東子の女字に

さいと

品を一掃しませう まづ不經濟な粗製 の確保には 非常時臺所經濟 ちにして、母ちやんは、母ちやんを、母ちやんを、母ちやんを獨りぼつやんを獨りぼつ

まで考へたつて仕方のないこ

私達は常に何物かに感謝せねばならない が止んで。

けふ此頃

吹きするが

みる暇がなかつたのである。 も彼も子を抱く事は知つてある。しかし建設に違はれて順 を彼も子を抱く事は知つてある。

今見た悪玉の姿は思はず氷

家の中で父親が「永健(m る。永健は雨の中で泣いた、 悲しいのと戀めしさに漏れな がら (完)

流域せき、氣管支力タ

るのであつた。

た をやつた。自分で蹇後さも着た をやつた。自分で蹇後さも着た をやつた。自分で蹇後さも着 女は 解ってるた。 は 「――太丈夫だつてば」 女は、半目を開き、とろん

7

防。 二 先 2

止が

决

問題てす

バナナ

高の

キャラメル

食保

坊ちゃん

致らやん

6

炎

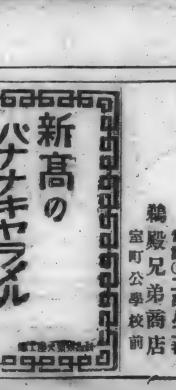
る事 9 少しでも ても初 肋膜 て、 ある時は 炎 油 發の たんせき 断をすると肺 肺結核の重症 内に治療す ぜんそく 何を措

その ません。 ŧ 階りとり る を全く 優 龍 良 かへしがつき 散 0 な家庭 治 ことの

五三二 +++

流; たんにて常にコネンコネン悩むん たん臭氣を帯び時々血の混る人 肺病にて常に力なさせき出る人 せんそくにてゼイゼイ息切する人 百日せき又ははしかせるの小気 老人又は病人の疲勞性も出るせる 音楽のかれ又は咽喉の痛む人 せき頻に出で夜ずなが職業る人

など一切を



產科、婦人科增設 見料院長肥

るる理事です。

保健上咳の薬龍角型



石井漢氏日く

機は此の點非常に用心深く を最後無腑は破壊です。 を最後無腑は破壊です。 を最後無腑は破壊です。

和對信用の出來る店 **建版③二四八三番**

の御用は

薬店にあ

です。

止

V 全國

御り事



衞生と健康増進のた

から……。 歯科の先生方が墨つて推奨されるのも普通の歯磨こちがふ驚異的な殺菌債婦力を得頭特許の選力 殺補刺クロール・カルヴァクロール及びヨードチモールを配合してゐます。

の動真に誇らべき殺菌作用をもつ協願は楽用クラフ協願が唯一つあるのみです。なぜなら

ムシ齒や口臭を良く防ぐ!

めにもこれ以上の歯にはありません。今日からあったの歯磨を乗用クラフ歯磨にかへて御気特に歯を白く美しくする強い作用がありますから歯の保健衛生のためばかりでなく美容のた を確健にして協博服派を推防します。 第一のもつ悪理的効果で丈夫な協戦になり、時に歯機も共にアフサーチなざればヨードチモールのもつ悪理的効果で丈夫な協戦になり、はい。 1000 は 10 齒を根本的に白くする。

殺菌力の强い完全な齒磨 の有害なバイキンが原因である事は申すまでもありません。ですから強力な殺菌力をもつしたら、それではムシ歯や口臭を完全に防ぐここは出來ません。ムシ歯や口臭は殆んご口中あなたはごんな歯機を使つてゐらつしやいますか?若し強い殺菌力を持たない普通の歯磨であなたはごんな歯機を使つてゐらつしやいますか?若し強い殺菌力を持たない普通の歯磨で

暦ガラク系 "CLUB" 製謹堂陽太山中

ンセ〇ニ・ソセエナ・・・磨 歯 味ブラク

手数料、出荷方法、品物の種類及び数量等種々の関係事項 (1) につき具體的折鎖を行はしめること」なつた、唯門理となってあるのはこれ等の野菜を (1) が、これについても目下當局でおいて祭淵車の設備や荷造 (1) が、これについても目下當局であるから清新た臺灣蔬菜が市民地で、遠かの食膳に供される見込であるから清新た臺灣蔬菜が市民地で、遠かの食膳に供される見込である。

である、慣れないメートル法ので尺質法の從來の計量概念 しめやうと市公署主催で權度檢定所、議院計器、電景、瓦 しめやうと市公署主催で權度檢定所、議院計器、電景、瓦 りのである、慣れないメートル法これを市民に普及權底せ のである、慣れないメートル法これを市民に普及權底せ が発達、一覧してメートル法を知らしめやうと言ふ變つた のである、慣れないメートル法これを市民に普及權底せ がある、質してメートル法を知らしめやうと言ふ變つた のである。質れないメートル法ので尺質法の從來の計量概念 はさらりと捨て、しまはねばならない のである。質れないメートル法ので尺質法の從來の計量概念 はさらりと捨て、しまはねばならない のである。質れないメートル法が質

行主版本光治氏は廿四日午終帝の日本橋通り七十五版本学

新鮮な臺灣産野菜を

市民の食膳

經濟部で本格的に乘出す

高學年兒童の保健に

學校組合で新學年より實施

農村實習に汗の體驗

遊陽光しの匪首 ・ 一次 と で きょう を で きょう きょう で きょう きょう で きょう で

日正午滿州國使節團一行を乗 使命果し

われ 〈 の使命はこれで終 ったのではない、過去半年 に亘つて歐洲親祭をした經 ため働かねばならぬ

各方面哀惜の的となつてゐる 子を廿四日 一次要毛皮 一次要毛皮 一次要毛皮

を發見中央通響に国出た を發見中央通響に国出た を發見中央通響に国出た を發見中央通響に国出た

大相撲千

至 賣

7

市内假座新道赤穂食堂では主一午前十時頃

各園員は手を振つてこれに應然へた、日滿雨國民とも齊しくへた、日滿雨國民とも齊しく教々の安らかな故國への航海を説解して臭れてゐるのだ、熱河丸は愈々廿五日早朝大連に入港するといふので、園員に入港するといふので、園員にがしいが、韓園長は晴れの性がしいが、韓園長は晴れの性がしいが、韓園長は晴れの性がしいが、韓園長は晴れのといるので、園員

るた韓国長はこの日早朝より 超き出で齋戒沐浴し新京職着 後皇帝陛下に褒上すべき復命 哲や明朝歸滿第一歩に發する に及ぶ重大任務を果した韓盛員数】昨年八月以來六ヶ 歸滿を前に

愈よ六月より 電話度

流洲に於ける電話度教料金制 が表示、哈爾濱の所謂四大都市 新京、哈爾濱の所謂四大都市 が完を進めて居り大連、率天 が完を進めて居り大連、率天 が完を進めて居り大連、率天

當右、、、、、、り十名特年色種

東一條語を五六〈帽荷書社院 かた打画し、ミシカ田

紫 州士羽武蘭 歇 ッ王 島州還県寄田鶉 **亚山登山嶽花山川若甲島潮島山國洋山山山岩山山**

一十八日より三日

兜改め

の敵討まで二十二段ド

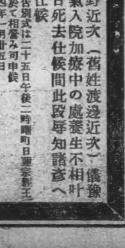
日木屋考案圖案 必見の演 ヤ靴店 商店 總二級總 代票代代

御靴。御

相

談ニタケ







外 7.1、有望なる器具の販賣 一、年齢二十五歳以上の教養ある忠實 一、年齢二十五歳以上の教養ある忠實 一、西定給を支給す 一、西定給を支給す 一、西定治を支給す 一、西定治を支給す 一、西定治を支給す 一、西定治を支給す

対なる方

" L 09:



時を

昨今甚しく時計類 Wの店として常に側が評を願い 計を御活用下 で 類品薄の折柄 計を

3

責任を以って御修習

つて御修理申

整互評でを匠のイ

さまもし組絶管に今

いすのま對大む移般

ますになるには は大なるには はないる。 はない。 はないる。 はない。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はない。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はない。 はないる。 はない。 はないる。 はない。 はな。 はな。 はない。 はない。 はな。 はな。 はな。 は、 はな。 は、 は、 は、 は、 は、 は、

出ス砂分元造賣を

で致しけよ元所北 下しい致りのを隣

その腰の膝にを結ば、関手つか をひろげて、野髪の顔定をして居 て、止め足のない腰に、離れた たが、その手を止めてい でなんだい。勝つて、 でなんだい。勝つて、 でなんだい。

骨

タイプ印書

大安青

あつて、そとに

「それが、どうやら英之助と香島



東二條通二十五番 電話 3 四七七四番

















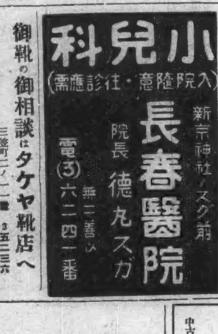


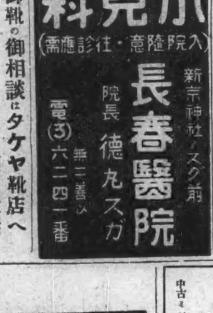


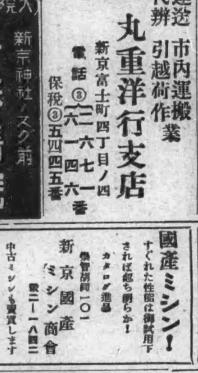
ジリンの香











B

カメラ修理 乾寫眞機店

サック をなさざる品 を出町二ノー四 窓出町二ノー四 窓出町二ノー四

貢出勉强

大和運輸公司 機の司

清水堂鍼灸院

電話。六七二七番

日京日

「大変路頭に迷ふ者共に本會へ 人を求めたき者 自疆會 新京東三馬路 自疆會 大を求めたき者

心の一

23 大阪商船出帜

通關性運

話②五七〇一

大経路匹三













前の日本

帳簿專門

三笠町三ノ九

栗,

案內

新古和洋服 光松町五番地

綜合教授

別き寄せて、小様子で簡をせ、 二人の武士があつた。 良れな覺悟 駅(してねる香鳥の横端を り軍が、昨日から、間の

って、野ひ天づた横子で言った。 突然容易は、軍平の方に向き直 さらか。それは風ったのう」 之助に逃げられた。 足を傾にして捜し貼ったのだ。 それは高橋藩士伊庭都之助とい カンバン

新院東正門前 戦病院東正門前

製箱出 商店 第二三五四 紫雲社

の船径で、金四郎が、不勝耳寄りの線を聞いた。

ロシャ菓子 内屋稿店 電3二三五四 ほねつざ 中央通り

内地みやげ電話次第配達

干一

製造印

電る二七四七番

髪之助は、行髪の下で、

新京吉野町一丁目を茶道具は

電話及金融 金融即時・長期秘密 佐なアタマ金で買入が出来ます

新墨及墨表替の御用は

今極メタル食堂、安舎場設備:モル

電話③五一七八番



お茶







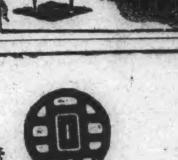












共租預中產公普 他务金小案共通 般菜爲金金金金 果 務務替础過程型

本 支店 大馬路出張所 大市內 大局大街出張所 本市 廣場支店 和 曹陽店、û子寫 曹陽店、û子寫 曹陽店、û子寫 支店、出張所所在地 興業

らる。同じ順役だ、職役なぞと

どうすら英之助と香島

電話金融 低利で放送に 自金・金銀高價買入 東二峰通二十五番 東語 医七七四番

(日 曜 永)

歌の毛を、かすかに既はせた。

「なんだ

大きないを開けて、軍平は失敗

ことから東、小一型を行くと。

そとに

が満洲

温泉料理

大阪高 船株式 會社 大阪高 船株式 會社 ・ 一次変店 電 2 一一 10 一 等天事務所電 3 三 二 二六 第京事務所電 3 三 二 二六

御靴。御相談ロタケヤ靴店へ

3五二三六

女づれの演人が、近頃身を皆

印刷吸帳薄

三友社

新京永樂町

受天草丸(月三回) 毎月一マ 毎月六日。十六日 日出帆 経津設前十時 経過後五時

十一日 世]

北日本汽船

て、止め皮のない硬に、関手つか

をひろげて、路側の耐売をして西

大和運輸公司

農產物麻袋

タイプ印書

路運賃二割引、通用斯間三大連より乖船往復切符は復

汽船一割引、通用期 船往復団符は汽車二

同月

膽 飜 譯

代立書案

たが、その手を止めてい

サック 原化し場く用 第京性 の 百貨店

トラツクに依る

◇あんま特設

清水堂鍼灸院

電話二六七二七番

カメラ修理

電話3二三九0

A

門司、神戸(大阪行) (本印は腹島寄港) (本印は腹島寄港) (本印は腹島寄港) (本印は腹島寄港) (本印は腹島寄港) (本印は腹島寄港) (本印は腹島寄港) (本田は腹島寄港) (本田は腹島寄港) (本田は腹島寄港) (本田は腹島寄港) (本田は腹島寄港) (本田は腹島寄港) (本田は腹島寄港) (本田は腹島寄港) (本田は腹島寄港)

保稅③五四四五番新京富士町四丁目ノ四五番

〒神社/スク前

東る二九〇八堂

門司、

電2-O八五 自画合門 外変素的に注ふ者共に本會へ 失業路頭に迷ふ者共に本會へ

★ 3 二十四十卷
★ 3 二十四十卷
中央通二十一

ヤ菓子

宋松接骨院 中央通警察署前

新京吉野町二丁目

紫雲礼

お茶道具は

鉄之助は、

阪賣致しま

23二三五四

電話及金融

融即時・長期秘密

第3日田五四

央通り

日案內

新古和洋服

出着タ

1

ピスト楽集 綜合教授

京

路

六

六

電話3六八九六

屋

主君の命で、英之助の命を組 高輪器士伊庭釜之助と、 京集 なは なは 簡易物 看護 婦时

大の系の近しい、膝部の峡火線 かたがら軍平が、昨日から、膣のりながら軍平が、昨日から、膣のりながら軍平が、昨日から、膣の

茂兵衛の家の附近をうる

できか。それは困ったのうし

書島の首が、横に第9気なく振

突然著鳥は、軍平の方に向き前3

辨慶整骨院

帳簿專門 三省堂製本所 電の日日日四番

特効薬安心散 対あり御試薬を乞ふ物あり御試薬を乞ふ物あり御試薬を乞ふ物に選挙を乞ふ



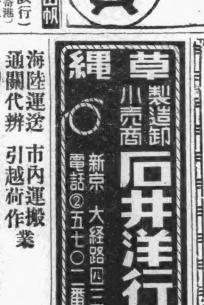




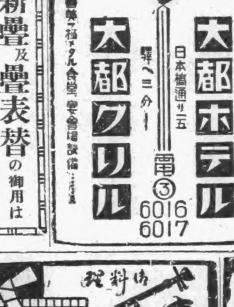


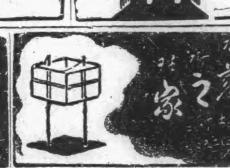
茶室、撞球場り室卓上電話は





新豐及 電話② 疊





2

六〇

Ŧī.

番





9

全

3

秀

柄

豊

京樂專門

5

E

P

新京東一

新京櫻屋商







本 方店 大周天街出張所市内 大周天街出張所 新 京 大 同 **普爾店、魏子為** 特爾克、魏子為 中城子、龍井、圖們、牡丹江、佳不斯、大連、旅順、金州、 中城子、龍井、圖們、牡丹江、佳不斯、大連、旅順、金州、 峰、承德、本溪湖、安東、撫順、山城鎮、朝陽鎮、通化、 寺、奉天、遼陽、鞍山、海城、蓋平、營門、阜新、錦州、 老子、奉天、遼陽、鞍山、海城、蓋平、營門、阜新、錦州、 老子、奉天、遼陽、鞍山、海城、蓋平、營門、阜新、錦州、 北京市、安東、漁順原、鐵嶺、新 興業銀 出張所所在地

サック 風化し易く用 新京性の百貨店 窓士町ニュー四 窓士町ニュー四

トラックに依る

◇あんま特設

清水堂鍼灸院

電路二六七二七番

大和運輸公司

農産物解袋の準備有別越及建築土木科一般 電3六九〇八電

タイプ印書

歌の毛を、かすかに領はせた。

て、止め度のない源に、驚れた

をひろげて、路銀の私定をして日

たが、その手を止めてい

整正月

膽寫。

一代書衆

大きないを開けて、軍平は矢庭

中等 學 校 御指定 総町三丁目一ノニ ・ 二六人四巻

が満れる

温泉料理

電(3) 六五 八八 五五

印刷及帳薄

三友社

電話3三四二四 新京永樂町

教賀直航 ・ さいべりや丸(月三回) ・ 毎月一日 十一日 ・ 日出帆 ・ 一日出帆 ・ 一日出 ・ 一日 ・ 一 ・ 一日 ・ 一日 ・ 一 ・ 一日 ・ 一日 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・

れた難えのある

自豊富結婚媒介部

電流ルの八堂

門司、

すぐれた性能は御試用下

されば忽ち明らかし

新京銀座 乾 寫 眞 機 店 新京銀座

人を求めたき者共に本會へ 歌之 10人五 自疆會

電多二七四七番

哀れな覺悟

(二百四十二) 岩.殿。 (建上) 膝"

学を聽くしてある香島の横嶋を 同じ(川温・図の部であつたりを寄せて、小様子で謝をせ、 二人の武士があった。 大の武士があった。 大の紙の近しい、際なの鉄の鉄が緑 茂兵綱の家の財近をうる。 それは高崎藩士伊健後之助と、 とろが、その夜、見けてから 川温金四郎であった。 康

イヤ街桶野 県

紫雲社

お茶

「さうか。それは限ったのう」

突然容易は、軍平の方に向き演れた(し、お願ひがあります)

引越荷物土建材料運搬 配3.五四五四 配3.五四五四 トラックの御用は

電3二三五四 第3二三五四 菓子 央通り

多物大見切 豊質店 三笠町三丁目 - 3

公益

末松接骨院 中央通際繁製前 はゆつざ

新京吉野町一丁目 新京吉野町一丁目

融即時・長期秘密質なアタマ金で買入が出来ます 荻本電話店

一英で程メタル

古光堂療院 八番地

電 話

六〇

H.

番

世北日本汽船







新

ミシン商會 東二一一へ四二

県智胡同101 カタログ進品 通關代辨 引越荷作業 語②五七〇二番 京 大経路匹三

電話②

新京朝日通八十一電話 33338

新星及墨表替の御用は **食堂,宴會場設備**…

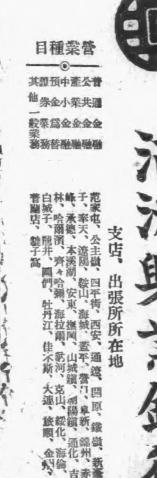


自由に日光浴の出來る・









支店 大馬路出張所市內 大局大街出張所 帝 新京大同大街出張所 興業



岩語タ

ピスト ピスト

新

京

路

六

六

野どれない。 一年 本職業のの ではない。 では 帳簿專門 老松町五番地 三省堂製本所 電話3六八九六 電の田田田四番

新京新設路【帝都キネマ前】 新京新設路【帝都キネマ前】 特効薬安心散陽節の大きの一次を対している。の一般に変している。
一方のでは、大きのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、ないでは、たらのでは











